

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004 年 1 月 22 日 (22.01.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/008359 A1

- (51) 国際特許分類⁷: G06F 17/60 特願2002-201682 2002 年 7 月 10 日 (10.07.2002) JP
特願2002-201699 2002 年 7 月 10 日 (10.07.2002) JP
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/008586
- (22) 国際出願日: 2003 年 7 月 7 日 (07.07.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ: 特願2002-201674 2002 年 7 月 10 日 (10.07.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): コニカ株式会社 (KONICA CORPORATION) [JP/JP]; 〒163-0512 東京都 新宿区 西新宿 1 丁目 2 番 2 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 池田 博 (IKEDA, Hiroshi) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都 日野市 さくら町 1 番地 コニカ株式会社内 Tokyo (JP). 笹瀬 尚子 (SASASE, Naoko) [JP/JP]; 〒191-8511 東京都 日

[続業有]

(54) Title: PRINT ORDER SLIP ISSUING DEVICE AND PRINT GENERATION SYSTEM

(54) 発明の名称: プリント注文票及び注文処理システム

注文票

受付日: 2002 年 6 月 5 日 b 有効期間 2002 年 6 月 19 日 全注文 枚 g

管理 No.: 200206050975 c 取次店: PQプリント△△店 h

お名前: d TEL: 03-3669-xxxx i

TEL: e 住所: 東京都中央区○×町 j

No. 1 No. 2 No. 3 No. 4

No. 5 No. 6 No. 7 No. 8

No. 9 No. 10 No. 11 No. 12

No. 13 No. 14 No. 15 No. 16

m PQプリント
ポストカードサービス

q 取次店 ☐ PQプリント新宿店 f
☐ PQプリント渋谷店 s
☐ X△△ストア板橋店 t
☐ AZストア池袋店 u

※ FAX 受付: 03-3669-△△△△
○ 電話受付: 03-3669-xxxx
p 注文用 URL: <http://www.pqprintxyz.co.jp/order/>

(57) Abstract: An order processing terminal based on an order processing system contains information on a predetermined group of persons. When data shared by this group is input, the order processing terminal assigns a unique management No. to the registered group information and the shared data and issues an order slip where a column for group member identification information (name and telephone number) is provided and a management No. is printed.

(57) 要約: 本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末は、所定のグループに関する情報が登録され、当該グループで共有するデータが入力されると、登録されたグループ情報及び共有データに対して一意的な管理No.を付与し、グループを構成するメンバーの識別情報(氏名及び電話番号)の記入欄が設けられ、管理No.が印刷された注文票を発行する。

a...ORDER SLIP
b...RECEIVED: 2002.06.05
c...MANAGEMENT NO.:
d...NAME:
e...PHONE:
f...EXPIRATION DATE: 2002.06.19
g...TOTAL NUMBER ORDERED PCS
h...AGENT: PQ PRINT △△ STORE
i...PHONE: 03-3669-XXXX
j...ADDRESS: TOKYO, CHUO-KU, OX CITY
k...CD-R WRITE

l...[] PCS
m...PQ PRINT POSTCARD SERVICE
n...FAX
o...PHONE
p...URL FOR ORDER
q...AGENT
r...PQ PRINT, SHINJUKU STORE
s...PQ PRINT, SHIBUYA STORE
t...X△△ STORE, ITABASHI STORE
u...AZ STORE, Ikebukuro STORE

WO 2004/008359 A1



野市 さくら町 1 番地 コニカ株式会社内 Tokyo (JP).
上村 裕之 (UEMURA,Hiroyuki) [JP/JP]; 〒191-8511
東京都 日野市 さくら町 1 番地 コニカ株式会社内
Tokyo (JP). 五十嵐 隆史 (IGARASHI,Takashi) [JP/JP];
〒191-8511 東京都 日野市 さくら町 1 番地 コニカ株
式会社内 Tokyo (JP). 澤田 勝利 (SAWADA,Katsutoshi)
[JP/JP]; 〒191-8511 東京都 日野市 さくら町 1 番地 コ
ニカ株式会社内 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): CN, ID, IN, KR, PH, RU, US.

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY,
CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC,
NL, PT, SE, SI, SK, TR).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

明細書

プリント注文票及び注文処理システム

5 技術分野

本発明は、プリント注文票発行装置、及びプリント作成システム、及びデータ処理の注文を行うための注文処理システムに関する。

背景技術

- 10 一般に、グループ旅行等で撮影された写真画像の焼き増しを行う場合、グループの代表者（例えば、旅行の幹事役）は、グループを構成する各メンバーの注文内容（焼き増しプリント注文を行う写真、プリントサイズ及びプリント枚数等）を取りまとめ、プリントサービスを提供している写真専門店や取次店の店頭でプリント注文を行うことが多い。
- 15 しかしながら、上述のプリント注文方式では、グループの代表者がグループ全体のプリント注文を取りまとめていたため、代表者の負担が大きいという問題があった。また、注文内容の変更や追加の際も、代表者が取りまとめることが多いため、グループの各メンバーは代表者に気兼ねしてしまい、プリント注文がしにくいという問題があった。
- 20 APS（Advanced Photo System）では、フィルムに撮影された画像の一覧をプリントするインデックスプリントを行うサービスを提供している。このインデックスプリントは、再プリント注文時のフィルムの撮影画像の確認等に役立っている。最近では、写真画像のデジタル化に伴い、メモ리카ード等の記録媒体に記録された

画像データのプリントを行うデジタルフォトサービスが展開されており、このようなデジタルフォトサービスにおいても、インデックスプリントが行われている。

しかしながら、上述のインデックスプリントは、再プリント注文時の撮影画像の確認には利用されていたが、実用的な他の利用方法がなく、利便性に欠けていた。

- 5 例えば、メモリカード等の記録媒体に記録された画像のプリント注文を行う場合、注文受付端末やインターネットのブラウザでのみ注文が可能であり、インデックスプリントを用いたプリント注文を行うことができなかった。

- 10 近時、写真画像のデジタル化や、急速なブロードバンド化の流れにより、インターネット経由でのフォトサービスが展開されており、例えば、インターネットを介したプリントサービスや、インターネット上でフォトアルバムの作成を行うサービス等が展開されている。また、最近では、P C (Personal Computer) 上でフォトアルバムの作成を行ってプリンタで印刷するためのソフトウェア等が市販されている。

- 15 しかしながら、上述のようなインターネット経由のプリントサービスは、認知度が低く、一部のP Cユーザにしか利用されていないというのが現状である。最近では、携帯電話等の携帯通信端末のユーザが急速に増加しており、携帯通信端末を用いたプリントサービスが開始されている。しかしながら、携帯通信端末を用いたプリントサービスは、表示画面の大きさの限界等の理由から、P Cを用いたプリントサービスに比べてサービス内容が充実しているとは言えなかった。

20

発明の開示

本発明の課題は、複数人で構成されたグループで共有したデータに関する注文処理の効率化を図ることであり、

さらに

インデックスプリントの実用的な利用方法の一つとして、記録媒体に記録されたデータの識別情報（サムネイル、アイコン、ファイル名、ファイルサイズ等）を一覧印刷したプリント注文票を発行することであり、

5 さらにまた

携帯通信端末を用いたプリントサービスの充実を図ることである。

本発明は上記の課題を解決するため以下のような特徴を備えている。

（１）複数の駒画像を一覧で表示する画像表示部、

各駒画像毎に設けられたプリント注文書き込み部、

10 特定のグループと関連づけられた管理情報を表示する管理情報表示部、

プリント注文者であるグループ会員の識別情報書き込み部、

プリント受注者の連絡先表示部、

よりなるグループ会員用プリント注文票であることを特徴とする。

前記の実施例（１）によれば、複数の駒画像を一覧で表示する画像表示部、

15 各駒画像毎に設けられたプリント注文書き込み部、特定のグループと関連づけられた管理情報を表示する管理情報表示部、プリント注文者であるグループ会員の識別情報書き込み部、及びプリント受注者の連絡先表示部、を備えたグループ会員用プリント注文票であるので、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

20 （２）所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記所定のグループで共有するデータを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報及び前記所定のグループの共有データ

に基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

- 5 前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴としている。

- 前記の実施例（２）によれば、グループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録
10 された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

（３）所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記所定のグループで共有するデータを入力する入力手段と、

- 前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記入力手段により入力され
15 た前記所定のグループの共有データを管理する管理情報を生成する生成手段と、
前記生成手段により生成された管理情報及び前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

- 前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する
20 出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴としている。

前記の実施例（３）によれば、入力されたグループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

（４）前記の実施例において、

前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、当該共有データのプリント処理であり、

前記作成手段は、当該共有データのプリント処理を注文するための注文票データを作成することを特徴としている。

前記の実施例（４）によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データのプリント処理を注文することができる。

（５）前記の実施例において、

前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、コンピュータが読取可能な記録媒体に当該共有データを記録する処理であり、

前記作成手段は、当該共有データの前記記録媒体への記録処理を注文するための注文票データを作成することを特徴としている。

前記の実施例（５）によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データの記録媒体への記録処理を注文することができる。

（６）前記の実施例において、

前記入力手段により入力された前記所定のグループの共有データは画像データを含み、

前記作成手段は、前記入力手段により入力された画像データのサムネイル画像を

用いて前記注文票データを作成することを特徴としている。

することを特徴としている。

前記の実施例（１４）によれば、画像データのサムネイル画像が印刷された注文票が発行可能になることにより、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入す

5 る際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

（７）所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることを特徴としている。

前記の実施例（７）によれば、プリント注文票に、所定のグループで共有している
10 画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることにより、グループの各メンバーは、当該プリント注文票を用いて画像データ又は文書データのプリント注文を行う際、プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。

15 （８）コンピュータが読取可能な記録媒体に記録されたデータを読み取る読取手段と、

前記読取手段により読み取られた前記データの識別情報を用いて、当該データのプリント注文を行うための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する
20 出力手段と、

を備えること特徴としている。

前記実施例（８）によれば、記録媒体に記録されたデータの識別情報が印刷された注文票が発行可能になり、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、

プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。特に、記録媒体に複数のデータが記録されている場合、各データの識別情報の一覧が印刷された注文票が発行可能になり、注文票発行装置の利便性を一層高めることができる。

(9) 前記実施例において、

- 5 前記記録媒体に記録されたデータは画像データを含み、
前記読取手段は、前記記録媒体に記録された画像データを読み取り、
前記作成手段は、前記識別情報として、前記読取手段により読み取られた画像データのサムネイル画像を用いて前記注文票データを作成することを特徴としている。
- 10 前記実施例(9)によれば、記録媒体に記録された画像データのサムネイル画像が印刷された注文票を発行することで、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、プリント注文を行う画像を容易に確認することができる。

(10) 前記実施例において、

- 前記記録媒体に記録されたデータは文書データを含み、
- 15 前記読取手段は、前記記録媒体に記録された文書データを読み取り、
前記作成手段は、前記識別情報として、前記読取手段により読み取られた文書データのアイコン及び文書名を用いて前記注文票データを作成することを特徴としている。

- 前記実施例(10)によれば、記録媒体に記録された文書データの文書名やアイコンが印刷された注文票を発行することで、注文票発行装置の利便性を一層高めることができる。
- 20

(11) 携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本の中から、プリント注文に必要なプリント見本を指定するとともに、その指定されたプリント見本内の画像フレームにはめ込む画像を指定する指定手段と、

- 5 前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、を備え、

前記プリント作成装置は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本データ及び前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

- 10 前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定されたプリント見本及び画像のデータを読み出す読出手段と、

前記受信手段により受信された前記指定内容に基づいて、前記読出手段により読み出されたプリント見本データ内の画像フレームに、前記読出手段により読み出さ

- 15 れた画像データをはめ込んでプリント作成を行うプリント作成手段と、

を備えることを特徴としている。

前記の実施例（１１）によれば、画像フレームのレイアウトが決められたプリント見本を用いて、携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

- 20 （１２）本発明の一実施例は、前記のプリント作成システムにおいて、

前記指定手段は、前記画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを更に指定することを特徴としている。

前記の実施例（１２）によれば、画像フレームにはめ込む画像に付与するコメン

トを指定可能にしたことにより、表現豊かなプリント作成が可能になる。

(13) 前記のプリント作成システムにおいて、

前記指定手段は、前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像

5 を指定することを特徴としている。

前記の実施例(13)によれば、携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することにより、携帯通信端末のユーザは、プリント見本内の画像フレームにはめ込む画像を容易に確認することができる。

10 (14) 携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、プリント注文を行う画像を指定する指定手段と、

15 前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、
を備え、

前記プリント作成装置は、

前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

20 前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定された画像のデータを読み出す読出手段と、

前記読出手段により読み出された画像データのプリント作成を行うプリント作成手段と、

を備えることを特徴としている。

前記の実施例（１４）によれば、携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの
5 充実を図ることができる。

図面の簡単な説明

第１図は本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末１の内部構成を示すブロック図である。

10 第２図は情報管理ＤＢ１８に格納される情報管理テーブル１８１のデータ構成を示す図である。

第３（ａ）図は情報管理ＤＢ１８に格納されるグループ情報１８２のデータ構成を示す図であり、第３（ｂ）図は共有データ情報１８３のデータ構成を示す図である。

第４図はグループ会員申し込み票 α を示す図である。

15 第５図は注文処理端末１により実行される注文票発行処理を示すフローチャートを示す図である。

第６図は注文処理端末１により発行される注文票 β を示す図である。

第７図は本発明の注文票発行装置を適用した注文票発行機１０１の外観図である。

20 第８図は本実施の形態の注文票発行機１０１の内部構成を示すブロック図である。

第９（ａ）図は記憶部１１６に記憶された注文番号テーブル１６ａのデータ構成を示す図であり、第９（ｂ）図はディレクトリ構造対応テーブル１６ｂのデータ構成を

示す図である。

第 1 0 図は注文票発行機 1 0 1 により実行される注文票発行処理を示すフローチャートを示す図である。

5 第 1 1 (a) 図はメディア入力部 1 1 3 に装填されたメディア A に記録されたデータの階層的なディレクトリ構造を示す図であり、第 1 1 (b) 図はフラットなディレクトリ構造を示す図であり、第 1 1 (c) 図はディレクトリ構造対応テーブル 1 6 b を示す図である。

第 1 2 (a) 図は文書ファイルが記録されたメディア B のディレクトリ構造を示し
10 図であり、第 1 2 (b) 図は注文票発行機 1 0 1 により発行される注文票 γ を示す図である。

第 1 3 図は本発明を適用したプリント作成システム 1 0 0 の全体構成を示す図である。

第 1 4 図は第 1 3 図に示した携帯電話 2 0 1 の内部構成を示すブロック図である。

15 第 1 5 図は第 1 3 図に示したプリントサービスサーバ 2 0 2 の内部構成を示すブロック図である。

第 1 6 (a) 図は会員／画像情報記憶部 2 2 5 に格納される会員情報 2 5 1 のデータ構成を示す図であり、第 1 6 (b) 図は注文票発行履歴 2 5 2 のデータ構成を示す図であり、第 1 6 (c) 図は画像データ情報 2 5 3 のデータ構成を示す図である。

20 第 1 7 図はフォトアルバム作成用のテンプレートの例を示す図である。

第 1 8 図は画像データに施す処理（プリント処理、メディア書き込み処理等）を注文するための注文票 δ を示す図である。

第 1 9 図はプリントサービスサーバ 2 0 2 及び携帯電話 2 0 1 の動作を説明す

るためのフローチャートを示す図である。

第20図はフォトアルバム作成の注文に際して選択されたテンプレートを示す図である。

5 第21図は携帯電話201の表示部213に表示されたメニュー画面、及びフォトアルバム注文画面を示す図である。

第22図は携帯電話201の表示部213に表示された注文内容確認画面を示す図である。

第23図は携帯電話201の表示部213に表示されたテンプレート注文票画面を示す図である。

10 第24図は第20図のテンプレートへの画像の合成により作成されたフォトアルバムZの例を示す図である。

発明を実施するための最良の形態

以下、図を参照して本発明の実施の形態を詳細に説明する。

15 第1図は、本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末1の内部構成を示すブロック図である。注文処理端末1は、プリントサービスやメディア書き込みサービス等のフォトサービスを提供する写真専門店や取次店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等に設置され、第2図に示すように、制御部10、表示部11、キー入力部12、メディア入力部13、メディア出力部14、プリント出力部15、
20 記憶部16、通信部17、情報管理DB18により構成され、各部は、バス19により接続されている。

なお、注文処理端末1は、各部が一体的に構成されるようにしてもよいが、これに限定されず、何れか1つ以上を別体として設けてもよい。

制御部10は、CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory) 等により構成される。

5 制御部10内のCPUは、ROMに格納された注文処理端末1用の各種プログラムの中から、指定されたプログラムをRAM内のワークエリアに展開し、当該プログラムに従った処理を実行する。

制御部10内のRAMは、CPUにより実行される処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

10 制御部10内のROMは、注文処理端末1で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能な注文票発行処理プログラム及び注文票発行処理プログラムで利用されるデータ等を格納している。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。システムプログラム以外の実行可能な注文票発行処理プログラム等の各種プログラムやプログラムによって利用されるデータ等は、記憶部16に格納することもできる。

15 具体的には、制御部10は、フォトサービスに登録されたグループで共有する画像データ（以下、共有データと称す）のプリント注文やメディア書き込み注文を行うための注文票を発行する注文票発行処理（第5図参照）を実行する。なお、この制御部10は、発明の開示における生成手段及び作成手段としての機能を有する。

20 表示部11は、LCD (Liquid Crystal Display) やCRT (Cathode Ray Tube) 等により構成され、制御部10から入力される表示信号に従って、所要の表示処理を行う。表示部11における表示は、グラフィックを用いてもよいし、テキストのみを用いてもよい。また、グラフィックとテキストを併用して表示するようにしてもよい。更に、注文処理端末1が単一動作を行うものである場合、表示部11を備

えないようにしてもよい。

キー入力部 12 は、テンキー、カーソルキー、各種ファンクションキー等を有し、キーの押下信号による操作信号を制御部 10 に出力する。キー入力部 12 におけるキーは、1 箇所集中してレイアウトされていてもよいし、複数箇所に分散されて
5 レイアウトされていてもよい。また、キー入力部 12 は、表示部 11 の LCD と一体になったタッチパネルを含んでいてもよい。

メディア入力部 13 は、メモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）、SD メモリカード（登録商標）、PC カード等のメモリカードが装着可能な構成と
10 になっている。

また、メディア入力部 13 は、フィルム画像やプリント画像を読み取るためのスキャナを備えている。このスキャナは、フィルムやプリントに光を照射し、当該フィルムに記録された撮影画像を撮像光として出力するための発光部（図示略）と、当該撮像光を光電変換により画像信号に変換する図示しない CCD（Charge
15 Coupled Device）と、この画像信号をデジタル画像データに変換するアナログ／デジタルコンバータ（図示略）とを備え、スキャナにより読み込まれたデジタル画像データを、制御部 10 に出力する。なお、この入力部 13 は、発明の開示における入力手段としての機能を有する。

メディア出力部 14 は、CD-R（CD-Recordable）、DVD-R（Digital
20 Versatile Disk Recordable）、MO（Magneto Optical Disk）、PC カード、メモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）等、データの書き込みが可能なメディアが装着可能な構成となっており、制御部 10 からの制御信号に従って、

記憶部 16 に格納されたデータや、メディア入力部 13 に装着されたメディアに記録されたデータ、スキャナにより読み取られたフィルム画像やプリント画像のデジタルデータ等の書き込みを行う。

また、メディア出力部 14 は、必要に応じて、画像データを閲覧するためのソフトウェア、注文票を各々のパーソナルコンピュータで出力するためのソフトウェア、注文票のイメージファイル、インターネットを介してプリント注文を行うためのソフトウェア等を、メディア出力部 14 に装填されたメディアに同時に書き込むこともできる。更に、メディア出力部 14 は、装填されたメディアに、客のデータ以外の必要なデータを予め書き込むこともできる。

プリント出力部 15 は、給紙部（図示略）と排紙部（図示略）等を備え、制御部 10 からの制御信号に従って、印刷用紙に注文票を印刷出力する。プリント出力部 15 における印刷方式は、インクジェット方式、レーザー方式、熱転写方式、昇華型方式、TA 方式等の何れの方式も使用可能である。また、印刷用紙は、連続用紙（ロール紙）や単票用紙（カット紙）の何れも使用可能である。また、印刷用紙は、どの注文にも共通する必要事項が予め印刷されているのを使用してもよい。なお、プリント出力部 15 は、発明の開示における出力手段としての機能を有する。

記憶部 16 は、HD（Hard Disk）等を備え、後述の注文票発行処理（第 5 図参照）において、メディア入力部 13 から入力された共有データを格納する。なお、記憶部 16 は、メディア入力部 13 から入力された共有データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に変えて、共有データ内の各ファイルの格納を行うようにしてもよいが、共有データのディレクトリ構造を保持して格納するようにしてもよい。また、共有データ内の各ファイルの格納に際し、ディレクトリ構造を保持するか否かをキー入力部 12 から指定できるようにしてもよい。また、上述では、

記憶部 16 が、メディア入力部 13 から入力された共有データを格納するようにしたが、後述の通信部 17 を介して外部機器内の記憶部に格納するようにしてもよい。

なお、記憶部 16 は、注文票発行に必要な各種処理プログラム、グループ管理に必要な処理プログラム、これらの各種プログラムに必要なデータを格納するように
5 してもよい。また、記憶部 17 に格納されたこれらの各種プログラムやデータは、通信部 17 を介して外部から書き換えることが可能である。

通信部 17 は、モデム (MODEM: Modulator/DEModulator)、ターミナルアダプタ (Terminal Adapter)、LAN アダプタ等によって構成され、電話回線、ISDN 回線、或いは専用線等の通信回線を介して、通信ネットワークに接続される外部機
10 器 (店舗に設置された他の注文処理端末やパーソナルコンピュータ、外部のサーバ等) との通信を行うための通信制御を行う。

情報管理 DB (Data Base) 18 は、本発明の注文処理システムによる注文票発行に必要な情報として、情報管理テーブル 181 (第 2 図参照)、グループ情報 182 (第 3 (a) 図参照) 及び共有データ情報 183 (第 3 (b) 図参照) を格納
15 している。なお、情報管理 DB 18 は、制御部 10 とともに、発明の開示における登録手段としての機能を有する。

情報管理テーブル 181 は、第 2 図に示すように、「管理 No.」、「グループ ID」及び「共有データ ID」の各項目を対応付けて記憶している。情報管理テーブル 181 において、「管理 No.」項目は、後述のグループ ID で指定されたグループ情報 182 (第 3 (a) 図) 及び後述の共有データ ID で指定された共有データ情報 183 (第 3 (b) 図) を管理するための番号を記憶している。「管理 No.」項目で設定される管理番号は、フォトサービスシステム内でユニークに付与される番号である。
20

また、「グループID」項目は、フォトサービスに登録されたグループを識別するための番号（及びアルファベット等）を記憶し、「共有データID」項目は、対応するグループIDのグループの共有データを識別するための番号を記憶している。

- 5 グループ情報182は、フォトサービスに登録された各グループを構成するメンバーの情報を格納したもので、第3（a）図に示すように、グループID毎に、グループのメンバーの「氏名」、「電話番号」、「携帯メールアドレス」、「Eメールアドレス」及び「会員番号」の各項目を記憶している。グループ情報182のメンバー情報は上述に限定されるものではなく、データベースのフィールドを追加することによって、サービスに必要な情報を追加することができる。
- 10

- グループ情報182において、「氏名」項目及び「電話番号」項目は、それぞれ、各メンバーの名前、自宅（又は携帯電話）の電話番号を記憶している。「携帯メールアドレス」項目は、各メンバーが所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスを記憶し、「Eメールアドレス」項目は、各メンバーが所有するパーソナルコンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスを記憶している。「会員番号」項目は、各メンバーの会員番号を記憶している。
- 15

- グループ情報182に格納される内容は、例えば、第4図に示したグループ会員申し込み票 α に記入された内容に基づいて決定される。このグループ会員申し込み票 α は、フォトサービスにグループ登録するために必要な書類である。以下、第4図を参照して、グループ会員申し込み票 α の記入内容について説明する。
- 20

グループ会員申し込み票 α には、第4図に示すように、上半分に、グループの代表者（以下、グループ代表者と称す）に関する情報を記載するための「1. 代表者情報」項目が設けられ、下半分に、グループ代表者以外のメンバーに関する情報を

記載するための「2. グループメンバー情報」項目が設けられている。

グループ会員申し込み票 α において、「1. 代表者情報」項目は、「グループ名」、「氏名」、「電話番号」、「会員番号」、「法人名」、「電話番号」、「郵便番号」、「住所」、「性別」、「生年月日」、「携帯メールアドレス」、「e-メールアドレス1」、「e-メールアドレス2」の各項目から構成されている。

「1. 代表者情報」項目内の「グループ名」項目には、グループの名称の記入欄、「氏名」項目には、グループ代表者の氏名の記入欄が設けられている。「氏名」項目に隣接する「電話番号」には、グループ代表者の電話番号（例えば、自宅の電話番号）の記入欄が設けられている。また、「会員番号」項目には、グループ代表者の会員番号の記入欄が設けられている。この「会員番号」項目に記入される会員番号は、グループ登録後に記入されることになる。なお、「グループ名」項目、「氏名」項目及び「氏名」項目に隣接する「電話番号」項目は、必須の記入項目となっている。これらの項目（「グループ名」、「氏名」及び「電話番号」）は、サービスを提供するにあたって、個人を特定して連絡をするための必要最低限の項目である。

「法人名」項目には、グループが所属する法人の名称の記入欄が設けられ、「法人名」の下部の「電話番号」項目及び「FAX」項目には、それぞれ、当該法人の電話番号、FAX番号の記入欄が設けられている。当該グループが法人に属していない場合は、これらの欄を記入する必要はない。

「郵便番号」項目及び「住所」項目には、それぞれ、グループ代表者の自宅の郵便番号、住所の記入欄が設けられ、「性別」項目及び「生年月日」項目には、それぞれ、グループ代表者の性別、生年月日の記入欄が設けられている。「住所」項目は、必須の記入項目となっている。

「携帯メールアドレス」項目には、グループ代表者が所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられ、「eメールアドレス1」項目及び「eメールアドレス2」項目には、グループ代表者が所有するパーソナルコンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられている。

- 5 このように、グループ代表者に関する情報を詳細に記入しなければならないのは、プリント注文やメディア書き込み注文をしたまま放置されるのを未然に防ぐために、代表者の身元を明確にしておく必要があるからである。

グループ会員申し込み票 α において、「2. グループメンバー情報」項目は、「氏名」、「電話番号」、「会員番号」、「携帯メールアドレス」、「eメールアドレス」の各項目から構成されている。

- 10 「2. グループメンバー情報」項目において、「氏名」項目には、グループ代表者以外のグループメンバーの氏名の記入欄が設けられている。「氏名」項目に隣接する「電話番号」には、当該メンバーの電話番号（例えば、自宅の電話番号）の記入欄が設けられている。また、「会員番号」項目には、当該メンバーの会員番号の
- 15 記入欄が設けられている。この「会員番号」項目に記入される会員番号は、グループ登録後に記入されることになる。なお、「氏名」項目及び「電話番号」項目は、必須の記入項目になっている。

「携帯メールアドレス」項目には、グループ代表者以外のグループメンバーが所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられ、「eメールアドレス1」項目及び「eメールアドレス2」項目には、当該メンバーが所有するパーソナルコンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられている。

なお、上述では、必要事項が記入されたグループ会員申し込み票 α を用いて、フ

オートサービスにグループ登録を行う場合を示したが、グループ登録の方式はこれに限定されず、例えば、パーソナルコンピュータ等の通信端末からグループ会員登録ページにアクセスし、グループ会員登録ページに提示された記入フォームに必要事項を入力することにより、グループ登録を行うようにしてもよい。

- 5 共有データ情報 183 は、第 3 (b) 図に示すように、共有データ ID 毎に、「No.」、「パス名」、「ファイル名 (フラット)」の各項目を対応付けて記憶している。この共有データ情報 183 において、「No.」項目は、グループの共有データ内のファイル毎に付与されたファイル番号を記憶する。「No.」項目で設定されるファイル番号は、一つの共有データ ID 内でユニークに設定された番号であり、これらのファイル番号は注文票上に印刷出力されることになる (第 6 図参照)。
- 10 第 6 図に示した注文票 β においては、この「No.」項目で設定されたファイル番号は、サムネイル画像毎に付与された番号 No. 1、No2、No. 3、…に対応する。

- また、共有データ情報 183 において、「パス名」項目は、グループの共有データ内の各ファイルのディレクトリパスを記憶し、「ファイル名 (フラット)」項目
- 15 は、「パス名」項目の各ファイルを特定するために制御部 10 により付与されたファイル名を記憶している。この「ファイル名 (フラット)」項目で設定されるファイル名は、共有データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に構築し直した場合のファイル名である。

次に、本実施の形態の動作を説明する。

- 20 第 5 図に示したフローチャートを参照して、注文処理端末 1 により実行される注文票発行処理について説明する。

第 4 図に示したようなグループ会員登録票 α に、グループのメンバーに関する情報が記入され、このグループ会員登録票 α が、グループ代表者により、注

文処理端末 1 が設置された店舗において提示されたとする。当該店舗の店員による入力操作により、グループ会員申し込み票 α の記載内容が注文処理端末 1 に入力されると、制御部 10 は、登録対象となっているグループに対してユニークなグループ ID を付与し、このグループ ID と、上記入力内容（グループメンバーの氏名、
5 電話番号等）とを、情報管理 DB 18 内のグループ情報 182 に登録する。

なお、店舗店員の入力操作は、注文処理端末 1 のキー入力部 12 から行ってもよいし、注文処理端末 1 にネットワーク接続された外部機器から通信部 17 を介して行うようにしてもよい。また、グループ会員申し込み票 α の記載内容の入力を、コンピュータ操作に慣れているグループメンバーが、外部機器から行うようにしても
10 よい。

次いで、メディア入力部 13 から、ステップ S1 で登録されたグループの共有データが入力されると（ステップ S2）、制御部 10 は、入力された共有データを記憶部 16 に書き込み、入力された共有データに対してユニークな共有データ ID を付す。また、制御部 10 は、入力された共有データ内の各ファイルにファイル番号
15 （No.）を付与するとともに、各ファイルを特定するファイル名（フラット）を付与し、当該共有データ ID に対して、ファイル番号及びファイル名（フラット）を対応付けて情報管理 DB 18 内の共有データ情報 183 に記憶する。なお、グループの共有データは、メディア入力部 13 以外の外部の入力部から、公知の各種通信手段を用いて入力するようにしてもよい。

20 次いで、制御部 10 は、当該グループ ID 及び当該共有データ ID の組み合わせに対してユニークな管理 No. を付し、この管理 No.、グループ ID 及び共有データ ID を対応付けて情報管理テーブル 181 に記憶する（ステップ S3）。

次いで、制御部 10 は、記憶部 16 に書き込まれた共有データ及び管理情報 DB

1 8に格納された各種情報に基づいて、注文票データの作成を行う（ステップS 4）。この注文票データの作成において、制御部1 0は、記憶部1 6に書き込まれた共有データ内の各画像ファイルに対して、注文票に画像の一覧印刷を行うために、画像ファイル毎にサムネイル画像を作成する。

- 5 次いで、制御部1 0は、ステップS 4で作成された注文票データに基づいて、プリント出力部1 5から注文票を印刷出力し（ステップS 5）、本注文処理を終了する。

なお、ステップS 5において印刷出力される注文票は、一枚でも複数枚（例えば、グループメンバーの人数分）でもよい。また、ステップS 5における注文票出力前
10 に、キー入力部1 2により、出力枚数を指定できるようにしてもよい。注文票が一枚発行された場合、注文票のコピーがグループ代表者により各グループメンバーに配布され、各グループメンバーは、配布された注文票を用いて、各々所望のタイミングでプリント注文やメディア書き込み注文を行うことになる。

第6図に、ステップS 5で印刷出力された注文票βの印刷例を示す。注文票βは、
15 第6図に示すように、上部の左側には、「受付日時」、「管理No.」、「お名前」、「TEL」の各項目が設けられ、上部の右側には、「有効期間」、「全注文」、「取次店」、「TEL」、「住所」の各項目が設けられている。

注文票β上部左側の「受付日時」項目には、プリント注文を受け付けた日時として注文票βを発行した日時が印刷され、「管理No.」項目には、情報管理テーブル1 8 1（第2図）内の「管理No.」項目に設定された番号が印刷される。注文
20 票βの右上には、この「管理No.」項目に印刷された番号に対応するバーコードが印刷されている。また、注文票β上部左側の「お名前」項目及び「TEL」項目には、それぞれ、プリント注文をするグループメンバーの氏名、電話番号の記入欄

が設けられている。

注文票β上部右側の「有効期間」項目には、上記の受付日時に受け付けたプリント注文の有効期間が印刷される。また、「全注文」項目には、プリント注文枚数の総数の記入欄が設けられている。また、注文票β上部右側の「取次店」項目、「TEL」項目及び「住所」項目には、それぞれ、プリント注文を受け付けた店舗の名前（取次店名）、当該店舗の電話番号、当該店舗の住所が印刷される。

更に、注文票βには、インデックスプリントのように、ステップS2で入力された共有データ内の各画像ファイルのサムネイル画像が一覧印刷され、サムネイル画像毎に、ファイル番号が印刷されている。なお、注文票β上に印刷されるサムネイル画像は、カラーでもモノクロでもよい。また、サムネイル画像をカラー印刷するか否かを、キー入力部12から指定できるようにしてもよい。

また、サムネイル画像の下部には、プリントサイズ（L、2L等）の選択欄及びCD-Rへの書き込みの有無を指定する欄が設けられるとともに、プリント枚数の記入欄が設けられている。ここで、サムネイル画像毎に示されるファイル番号（No. 1、No. 2、…）は、共有データ情報183（第3（b）図）の「No.」項目において設定された番号である。なお、注文票βに、バーコード化されたファイル番号が併記されるようにしてもよい。

また、注文票βの下部右側には、地域のお知らせや、上記フォトサービスを提供する店舗の広告等が印刷される。注文票βに広告を掲載することで、新聞などの広告に比べて各段に安い広告料で、各種の宣伝を行うことが可能である。

更に、注文票βの下部左側には、注文票βによる注文を受け付けるFAX番号、電話番号及びURL（Uniform Resource Locator）が印刷されている。

ファクシミリによる注文を行う場合、注文者（グループのメンバー）は、必要事

項（名前、TEL、プリントサイズの指定、プリント枚数等）が記入された注文票βを、「FAX受付」で指定されたFAX番号に送信する。

電話による注文を行う場合、注文者は、「電話受付」で指定された電話番号に電話をし、管理No.、名前及び自分の電話番号を伝えるとともに、プリントサイズや

5 プリント枚数等の注文内容を伝える。

パーソナルコンピュータ等の通信端末から注文を行う場合、注文者は、「注文用URL」で指定されたURLにアクセスし、注文用の記入フォームに、必要事項（管理No.、名前、自分の電話番号、注文内容）を入力し、指定された送信先に送信する。

10 以上のように、本実施の形態の注文処理端末1によれば、ある特定のグループの共有データ（共有データID）及び当該グループに関する情報（グループID）に対してユニークに付与された管理No. が記録されるとともに、グループのメンバーの識別情報（氏名及び電話番号）の記入欄が設けられた注文票を発行することで、グループの各メンバーは、発行された注文票を用いて、グループ代表者や他のメン
15 バーに気兼ねなく、所望のタイミングでプリント注文やメディア書き込み注文を行うことができる。

また、注文処理端末1により発行された注文票には、メンバーの識別情報を印刷せずに、グループのメンバーの識別情報（氏名及び電話番号）を手書きで記入できるようにしているため、注文票の悪用を防ぐことができる。

20 また、注文内容が手書きで記入可能な注文票を発行することにより、パーソナルコンピュータ（PC）を保有しないNon PCユーザであっても、容易にプリント注文を行うことができ、フォトサービスの利用者促進を図ることができる。

更に、共有データ内の各画像ファイルのサムネイル画像が印刷された注文票を発

行することにより、注文客（グループメンバー）は、発行された注文票に注文内容を記入する際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

なお、本実施の形態における記述内容は、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で適宜変更可能である。

- 5 例えば、本実施の形態では、メディア入力部13から入力されるグループの共有データを画像データとしたが、文書データであってもよい。文書データの場合、注文票には、文書データ内のファイル毎に、アイコン及びファイル名を印刷するとともに、ファイルのプリント部数が記入可能な空欄を設けるようにしてもよい。

第7図は、本発明の注文票発行装置を適用した注文票発行機101の外観図である。
10 注文票発行機101は、プリントサービスを提供する写真専門店や取次店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等に設置され、第7図に示すように、前面に、表示部111、キー入力部112、メディア入力部113、メディア出力部114、プリント出力部115を備えている。各部の構成説明は後述する。

なお、第7図に示した注文票発行機101では、表示部111、キー入力部11
15 2、メディア入力部113、メディア出力部114、プリント出力部115が、注文票発行機101の本体に一体的に構成されているが、これに限定されず、何れか1つ以上を別体として設けてもよい。

次に、第8図のブロック図を参照して、注文票発行機101の内部構成について説明する。注文票発行機101は、第8図に示すように、制御部110、表示部1
20 11、キー入力部112、メディア入力部113、メディア出力部114、プリント出力部115、記憶部116、通信部117により構成され、各部は、バス118により接続されている。

制御部110は、CPU（Central Processing Unit）、RAM（Random Access

Memory)、ROM (Read Only Memory) 等により構成される。

制御部110内のCPUは、ROMに格納された注文票発行機1用の各種プログラムの中から、指定されたプログラムをRAM内のワークエリアに展開し、当該プログラムに従った処理を実行する。具体的には、制御部110は、メディア入力部
5 113にメディアが挿入されると、当該メディアに記録されたデータのプリント注文票を発行するための注文票発行処理を実行する(第10図参照)。

制御部110内のRAMは、CPUにより実行される処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

10 制御部110内のROMは、注文票発行機101で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能な注文票発行処理プログラム及び注文票発行処理プログラムで利用されるデータ等を格納している。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。
なお、システムプログラム以外の実行可能な注文票発行処理プログラム等やデータ
15 等を、記憶部116が格納するようにしてもよい。

なお、この制御部110は、発明の開示における読取手段及び作成手段としての機能を有する。

表示部111は、LCD (Liquid Crystal Display) やCRT (Cathode Ray Tube) 等により構成され、制御部110から入力される表示信号に従って、所要の表示処
20 理を行う。表示部111における表示は、グラフィックを用いてもよいし、テキストのみを用いてもよい。また、グラフィックとテキストを併用して表示するようにしてもよい。更に、注文票発行機1が単一動作を行うものである場合、表示部111を備えないようにしてもよい。

キー入力部 112 は、テンキー、カーソルキー、各種ファンクションキー等を有し、キーの押下信号による操作信号を制御部 110 に出力する。キー入力部 112 におけるキーは、1箇所に集中してレイアウトされていてもよいし、複数箇所に分散されてレイアウトされていてもよい。また、キー入力部 112 は、表示部 111
5 のLCDと一体になったタッチパネルを含んでいてもよい。

メディア入力部 113 は、デジタルカメラ用のメディアであるメモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）、SDメモ리카ード（登録商標）等のメモ리카ードを着脱可能に備えている。以下、メディア入力部 113 に装填されたメディア
10 をメディアAと称す。

メディア出力部 114 は、CD-R、DVD-R、MO (Magneto Optical Disk)、PCカード、メモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）等、データの書き込みが可能なメディアを着脱可能に備えており、制御部 110 からの制御信
15 号に従って、メディア入力部 113 に装填されたメディアAに記録されたデータの書き込みを行う。メディア出力部 114 に装填されるメディアは、メディアAの記録内容を書き込んで、客に持ち帰ってもらうためのメディアである。

また、メディア出力部 114 は、必要に応じて、メディアAの記録内容を回覧するためのソフトウェア、注文票を客のパーソナルコンピュータで出力するためのソフトウェア、注文票のイメージファイル、インターネットを介してプリント注文を行うためのソフトウェア等を、メディア出力部 114 に装填されたメディアに同時に書き込むこともできる。更に、メディア出力部 114 は、装填されたメディアに、
20 客のデータ以外の必要なデータを予め書き込むこともできる。

プリント出力部 115 は、給紙部（図示せず）と排紙部（図示せず）等を備え、制御部 110 からの制御信号に従って、印刷用紙にプリント注文票を印刷出力する。プリント出力部 115 における印刷方式は、インクジェット方式、熱転写方式、レーザー方式、昇華型方式、TA 方式等の何れの方式も使用可能である。また、印刷用紙は、連続用紙（ロール紙）や単票用紙（カット紙）の何れも使用可能である。また、印刷用紙は、どの注文にも共通する必要事項が予め印刷されているのを使用してもよい。なお、プリント出力部 115 は、発明の開示における出力手段としての機能を有する。

記憶部 116 は、HD（Hard Disk）等を備え、後述の注文票発行処理（第 10 図参照）において、メディア入力部 113 に装填されたメディア A の記録内容、注文票発行に必要な各種プログラムやデータを格納する。このプログラムやデータは、通信部 117 を介して外部から書き換えることが可能である。

また、記憶部 116 は、メディア毎に割り当てられた注文番号を記憶した注文番号テーブル 16a を格納している。注文番号テーブル 16a は、第 9（a）図に示すように、メディア毎に「内部システム用 No.」と「注文票出力用 No.」の各項目を対応付けて記憶している。注文番号テーブル 16a の各項目に記憶される注文番号は、後述の注文票発行処理（第 10 図参照）において割り当てられる。

注文番号テーブル 16a において、「内部システム用 No.」項目は、プリントサービスを提供する全店舗（全国の写真専門店や取次店等）で適用されるユニークな番号を記憶する。

また、注文番号テーブル 16a において、「注文票出力用 No.」項目は、プリントサービスを提供する店舗毎に適用される番号を記憶する。この「注文票出力用 No.」項目で記憶される番号は、注文票発行機 101 により発行される注文票上

に実際に印刷される。この「注文票出力用No.」項目に記憶された番号は、第9
(a) 図に示すように、「内部システム用No.」項目で設定される番号に比べて
桁数が少なく、例えば、4、5桁程度の数字が割り当てられ、客や店員が注文番号
の確認や指定を容易に行えるようになっている。注文票出力用No. は数字が好ま
5 しいが、これに限定されず、アルファベット等を組み合わせてもよい。

更に、記憶部116は、メディア入力部113に装填されたメディアAのディレ
クトリ構造と、フラットなディレクトリ構造との対応関係を示すディレクトリ構造
対応テーブル16bを格納する。このディレクトリ構造対応テーブル16bは、後
述の注文票発行処理（第10図参照）において作成される。

10 ディレクトリ構造対応テーブル16bは、第9(b)図に示すように、「No.」、「
パス名」、「ファイル名（フラット）」の各項目を対応付けて記憶している。こ
のディレクトリ構造対応テーブル16bにおいて、「No.」は、メディアA内の
ファイル毎に付与されたファイル番号を示し、これらのファイル番号は注文票上に
印刷出力されることになる（第6図参照）。第6図に示した注文票αにおいては、
15 この「No.」項目で設定されたファイル番号は、サムネイル画像毎に付与された
番号No. 1、No. 2、No. 3、…に対応する。

また、ディレクトリ構造対応テーブル16bにおいて、「パス名」項目は、メデ
ィアA内の各ファイルのディレクトリパスを示し、「ファイル名（フラット）」項
目は、「パス名」項目の各ファイルを特定するために制御部110により付与され
20 たファイル名を示している。この「ファイル名（フラット）」項目で設定されるフ
ァイル名は、メディアAのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に構築
し直した場合のファイル名である。

なお、上述では、記憶部116は、メディアAのディレクトリ構造をフラットな

ディレクトリ構造に変えて、メディアA内の各ファイルの格納を行うようにしているが、メディアAのディレクトリ構造を保持して格納するようにしてもよい。また、メディアA内の各ファイルの格納に際し、ディレクトリ構造を保持するか否かをキー入力部112から指定できるようにしてもよい。また、上述では、記憶部116

5 が、メディアA内の各ファイルを格納したが、後述の通信部117を介して外部機器内の記憶部に格納するようにしてもよい。

通信部117は、モデム(MODEM:Modulater/DEModulater)、ターミナルアダプタ(Terminal Adapter)、LANアダプタ等によって構成され、電話回線、ISDN回線、或いは専用線等の通信回線を介して、通信ネットワークに接続される外部

10 機器(店舗に設置された他の注文票発行機やパーソナルコンピュータ、外部のサーバ等)との通信を行うための通信制御を行う。

次に、本実施の形態の動作を説明する。

第10図に示したフローチャートを参照して、注文票発行機101により実行される注文票発行処理について説明する。

15 CD-Rがメディア出力部114に装填され、客が持参したメディアAがメディア入力部113に挿入されると(ステップSA1)、制御部110は、メディアAに記録されたデータの読み込みを開始し、表示部111に、「CD-Rを作成しますか?」を表示させ、メディアAに記録されたデータをメディア出力部114に装填されたCD-Rに書き込むか否かの指定を待機する(ステップSA2)。

20 ステップSA2において、キー入力部112により、CD-Rの作成が指定されると(ステップSA2;YES)、制御部110は、読み込んだメディアA内の記録内容をメディア出力部114に出力し(ステップSA3)、当該記録内容をメディア出力部114に装填されたCD-Rに書き込ませる。ステップSA2において、

CD-Rの作成が指定されなければ（ステップSA2；NO）、制御部110は、後述のステップSA4に移行する。

次いで、制御部110は、メディアA内の記録内容を記憶部116に出力し、当該記録内容の書き込みを開始する（ステップSA4）。記憶部116への書き込み
5 に際して、制御部110は、メディアAに対して注文番号（内部システム用No. 及び注文票出力用No.）を割り当て、その割り当てた注文番号を注文番号テーブル16aに格納する。また、制御部110は、メディアAに対応するディレクトリ構造対応テーブル16bを作成し、記憶部116に格納する。

以下では、メディアAに割り当てられた注文番号のうち、内部システム用No.
10 をID1（ID1＝0001-20020605194513）、注文票出力用No.を「4825」とする（第9（a）図の上段参照）。

また、制御部110は、メディアA用のディレクトリ構造対応テーブル16bを作成する。このディレクトリ構造対応テーブル16bの作成において、制御部110は、まず、メディアA内の各ファイルにファイル番号を付与する。また、制御部
15 110は、メディアAのディレクトリ構造が、第11（a）図に示すような階層構造を有する場合、メディアA内のファイル毎に、ファイルを特定するファイル名を付与し、階層的なディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造（第11（b）図）に変える。

そして、制御部110は、メディアA内のファイル毎に、上記で付与したファイル
20 番号（No.）、階層的なディレクトリ構造におけるディレクトリパス、フラットなディレクトリ構造におけるファイル名（フラット）を対応付けたディレクトリ構造対応テーブル16b（第11（c）図）を作成する。記憶部116は、第11（b）図に示したフラットなディレクトリ構造の状態、メディアA内の各ファイ

ルを格納する。

第11(a)図に示した階層的なディレクトリ構造では、フォルダ0001及び0002に、同一ファイル名のファイル001.JPG及び002.JPGが格納されていたが、第11(c)図に示したディレクトリ構造対応テーブル16bによると、フォルダ
5 0001内の001.JPG、002.JPGには、それぞれ、ファイル名001.JPG、002.JPGが付与され、フォルダ0002内の001.JPG、002.JPGには、それぞれ、ファイル名003.JPG、004.JPGが付与されている。このように、メディアA内の各ファイルに異なるファイル名が付与されることで、各々のファイルが特定可能となっている。

なお、メディアAの記録内容に、画像ファイルや文書ファイル以外のアプリケーションファイル（拡張子がEXEやCOM等のファイル）等が含まれている場合、制御部
10 110は、これらのアプリケーションファイルを除き、アプリケーションファイル以外の各データに対して、フラットなディレクトリ構造におけるファイル名を付与し、記憶部116に格納する。ここで、文書ファイルとは、例えば、各種ワープロソフトで作成された文書、HTML文書、PDFフォーマット等で文書が記載され
15 たファイルである。

ステップSA4におけるデータの書き込み後、制御部110は、記憶部116に書き込まれたデータに基づいて、注文票データの作成を行う（ステップSA5）。この注文票データの作成において、制御部110は、ステップSA4で記憶部116に書き込まれた各画像ファイルに対しては、注文票に画像の一覧印刷を行うため、
20 画像ファイル毎にサムネイル画像を作成する。また、ステップSA4で記憶部116に書き込まれた文書ファイルに対しては、文書ファイル毎に、予め決められたアイコンを割り当てる。

次いで、制御部110は、ステップSA5で作成された注文票データに基づいて、

プリント出力部 115 から注文票を印刷出力し（ステップ S A 6）、本注文票発行処理を終了する。

第 6 図に、メディア A の記録内容が全て画像ファイルから構成される場合の注文票βの例を示す。注文票βは、第 6 図に示すように、上部の左側には、「受付日時」、

- 5 「注文 No.」、「お名前」、「TEL」の各項目が設けられ、上部の右側には、「有効期間」、「全注文」、「取次店」、「TEL」、「住所」の各項目が設けられている。

注文票β上部の「受付日時」項目には、プリント注文を受け付けた日時として注文票βを発行した日時が印刷され、「注文 No.」項目には、注文番号テーブル 1

- 10 6 a（第 9（a）図）の注文票出力用 No. に設定された番号が印刷される。メディア A の場合、内部システム用 No. が ID 1（ID1=0001-20020605194513）であることから、「注文 No.」項目には、4825 が印刷される（第 9（a）図の上段参照）。なお、注文 No. をバーコード化したものを併記するようにしてもよい。

また、注文票β上部左側の「お名前」項目及び「TEL」項目には、それぞれ、プ

- 15 リント注文をする客の氏名、電話番号が記入可能な空欄が設けられている。

注文票β上部右側の「有効期間」項目には、上記の受付日時に受け付けたプリント注文の有効期間が印刷される。また、「全注文」項目には、プリント注文枚数の総数が記入可能な空欄が設けられている。また、注文票β上部右側の「取次店」項目、「TEL」項目及び「住所」項目には、それぞれ、プリント注文を受け付けた

- 20 店舗の名前（取次店名）、当該店舗の電話番号、当該店舗の住所が印刷される。

更に、注文票βには、インデックスプリントのように、メディア A に記録された画像データのサムネイル画像が一覧印刷され、サムネイル画像毎に、ファイル番号が印刷されている。また、サムネイル画像の下部には、プリントサイズ（L、2 L、

他)の選択欄及びC D-Rへの書き込みの有無を指定する欄が設けられるとともに、プリント枚数が記入可能な空欄が設けられている。ここで、サムネイル画像毎に示されるファイル番号 (No. 1、No. 2、…) は、メディアA用のディレクトリ構造対応テーブル16b (第11(c)図)の「No.」項目において設定された番号である。なお、注文票βに、バーコード化されたファイル番号が併記されるようにしてもよい。注文票βの最下部には、注文票βによる注文を受け付けるFAX番号、電話番号及びURL (Uniform Resource Locator) が印刷されている。

なお、注文票βに、地域のお知らせや、各種サービスを提供する店舗の広告等が印刷されるようにしてもよい。また、第6図の注文票βの最下部右側に示したように、必要であれば、プリントを受け取りが可能な受取店舗を複数印刷し、プリントを受け取る店舗を指定するためのチェックボックスを設けるようにしてもよい。

第12(a)図に、文書ファイルが記録されたメディアBのディレクトリ構造と、第12(b)図に、このメディアBの記録内容に基づいて発行された注文票βの例を示す。このメディアBの場合、拡張子がEXEのアプリケーションファイル001.EXE以外のファイルが記憶部116に格納され、第12(b)図に示すように、001.EXE以外のファイルに対応するアイコンが注文票γ上に印刷出力される。

注文票γでは、メディアBに記録された文書ファイルのアイコンが一覧印刷され、文書ファイル毎に、ファイル番号 (No. 1、No. 2、…) が印刷されている。なお、注文票γに、バーコード化されたファイル番号が併記されるようにしてもよい。文書ファイルの場合、アイコンのみでは各ファイルを識別できないため、各アイコンの下部には、該当文書ファイルのファイル名が印刷される。また、ファイル名の下部には、プリント部数が記入可能な空欄が設けられている。なお、一つのメディアに画像ファイルと文書ファイルが混在している場合は、同一注文No.の注文票に、画

像ファイルのサムネイル画像と、文書ファイルのアイコンが併せて印刷されることになる。

客は、上述のようにして発行された注文票に、名前、電話番号、プリントサイズ、プリント枚数等の必要事項を記入し、プリント注文することになる。プリント注文
5 は、店頭で行ってもよいが、店舗から離れた場所から電話やインターネット経由等で行うようにしてもよい。プリント注文を受けた店舗側は、注文票上の注文No.等に基づいて、記憶部116に格納されたデータから、プリントすべきデータを特定し、プリント処理を実行することになる。

以上のように、本実施の形態の注文票発行機101によれば、客が持参したメディア
10 が挿入されると、自動的に当該メディアに記録されたデータを読み取り、当該データのプリント注文を行うための注文票を自動的に発行できるようにしたことにより、注文票を効率的に発行することができる。また、客は、店員の手を借りることなく注文票を取得することができる。

また、画像データのプリント注文を行うための注文票には、第18図に示すよう
15 に、インデックスプリントのように、サムネイル画像が一覧印刷されることで、客は、画像を確認しながら、注文内容（プリントサイズ、プリント枚数）を記入することができる。また、プリント注文票にインデックスプリントを使用することで、インデックスプリントの有効利用を図ることができる。

更に、注文票に印刷される「注文No.」が、4、5桁程度の簡易な数字である
20 ため、実際にプリント注文を行う際、客や店員は、注文No.を容易に確認することができる。従って、例えば、注文票発行機101により発行された注文票を用いて、店舗から離れたところから電話等で注文する際などは、客は、この4、5桁程度の注文No.を指定すればよく、プリント注文がし易くなる。

また、客が持参したメディアに記録されたデータを、記憶部 116 又は外部機器の記憶部に記憶させることで、客は、画像データが記録されたメディアを店舗に預ける必要がなくなる。

更に、メディア出力部 114 に装填された CD-R 等に、メディア A のデータを
5 記録可能にすることで、客が持参したメディア A を用いて注文票を発行する必要がなくなり、メディア A のデータが消去される等の事故を防ぐことができる。また、メディア出力部 114 に装填された CD-R 等にメディア A のバックアップをとることで、メディア A のデータを消去して、メディア A を再利用することができる

10 なお、本実施の形態における記述内容は、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で適宜変更可能である。

例えば、本実施の形態における注文票発行機 101 は、客が持参したメディアの記録内容を CD-R 等へ書き込むメディア出力部 114 を備えていたが、このメディア出力部 114 を搭載していなくても、本発明の注文票発行装置は適用可能であ
15 る。メディア出力部 114 を搭載していない注文票発行機の場合、第 10 図のフローチャートにおけるステップ SA2 及び SA3 は不要となる。

第 13 図は、本発明を適用したプリント作成システム 100 の全体構成を示す図である。プリント作成システム 100 は、第 13 図に示すように、携帯電話 201、プリントサービスサーバ 202 及び基地局 203 から構成され、携帯電話 201 は、
20 プリントサービスサーバ 202 と、通信ネットワーク N により、基地局 203 を介して接続されている。

通信ネットワーク N は、電話回線網、ISDN 回線網、専用線、移動体通信網、通信衛星回線、CATV 回線網等の各種通信回線と、それらを接続するインターネ

ットサービスプロバイダを含む。

なお、第13図においては、携帯電話201とプリントサービスサーバ202が1対1で構成される場合を示したが、現実のプリント作成システムのように、1台のプリントサービスサーバ2と複数台の携帯電話1で構成される場合であっても、

5 本発明のプリント作成システムは適用可能である。

以下、本実施の形態のプリント作成システム100を構成する各部について説明する。

携帯電話201は、第15図に示すように、制御部211、入力部212、表示部213、アンテナ141を有する無線通信制御部214、送受話部215により
10 構成され、各部は、バス216により接続される。

制御部211は、CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory) 等により構成される。

制御部211内のCPUは、ROMに格納された携帯電話1用の各種処理プログラムに従って各種の制御動作を行う。

15 制御部211内のRAMは、CPUにより実行された処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

制御部211内のROMは、携帯電話201で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能な各種処理プログラム及びその処理プログラム
20 ムで処理されたデータ等を格納する。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。

入力部212は、テンキーや各種ファンクションキー等を有し、そのキー操作による押下信号を制御部211に出力する。なお、この入力部212は、発明の開示

における指定手段としての機能を有する。

表示部 2 1 3 は、LCD (Liquid Crystal Display) パネル等により構成され、制御部 2 1 1 から入力される表示信号に従って所要の表示処理を行う。表示部 2 1 3 での表示例を第 2 1 ~ 2 3 図に示す。

- 5 無線通信制御部 2 1 4 は、アンテナ 1 4 1 を有しており、制御部 2 1 1 から入力される制御信号に従って、基地局 2 0 3 との間で携帯電話用の通信プロトコルを実行し、送受話音声の送受信やデータ通信を行う。なお、この無線通信制御部 2 1 4 は、制御部 2 1 1 とともに、発明の開示における送信手段としての機能を有する。

- 10 送受話部 2 1 5 は、マイク、スピーカ、A/D変換部、及びD/A変換部を有し、マイクから入力されるユーザの送話音声をA/D変換処理して、その送話音声データを制御部 2 1 1 に出力するとともに、制御部 2 1 1 から入力される受話音声データをD/A変換処理して、受話音声としてスピーカから出力する。

- 15 第 1 3 図に示したプリントサービスサーバ 2 0 2 は、第 1 5 図に示すように、制御部 2 2 1、画像合成部 2 2 2、プリント部 2 2 3、通信制御部 2 2 4、会員／画像情報記憶部 2 2 5、テンプレート情報記憶部 2 2 6 により構成され、各部は、バス 2 2 7 により接続される。なお、プリントサービスサーバ 2 0 2 は、各部が一体的に構成されるようにしてもよいが、何れか一つ以上を別体として設けるようにし、別体として設けられた各々が通信制御部を有し、各々が通信ネットワーク N 上に分散されるようにしてもよい。

- 20 制御部 2 2 1 は、CPU、RAM、ROM等により構成される。制御部 2 2 1 内のCPUは、ROMに格納されたプリントサービスサーバ 2 0 2 用の各種処理プログラムに従って各種の制御動作を行う。

制御部 2 2 1 内のRAMは、CPUにより実行され処理プログラム等を、RAM

内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

制御部 221 内の ROM は、プリントサービスサーバ 202 で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能なプリント作成処理プログラム
5 及びそのプリント作成処理プログラムで利用されるデータ等を格納している。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形で ROM に格納されている。

具体的には、携帯電話 201 のユーザが保有する画像データに対する処理の注文票が発行され、当該注文票に付与された注文 No. を取得すると、制御部 221 は、
10 携帯電話 201 の携帯メールアドレス宛てに、当該注文 No. に対応するサービス案内メールを送信する。

また、制御部 221 は、携帯電話 201 のユーザから受け付けたフォトアルバム作成の注文内容に基づいて、テンプレート情報記憶部 226、会員／画像情報記憶部 225 から、それぞれ、注文内容で指定されたテンプレートデータ、画像データ
15 を読み出し、画像合成部 222 に対し、当該テンプレートデータへの当該画像データの合成を指示する。

更に、制御部 221 は、画像合成部 222 における画像合成によりフォトアルバムが作成されると、プリント部 223 に対し、作成されたフォトアルバムの印刷出力を指示する。なお、この制御部 221 は、発明の開示における読出手段としての
20 機能を有する。

画像合成部 222 は、制御部 221 の制御信号に従って、指定されたテンプレートに、指定された画像を合成する合成処理を実行する。例えば、画像合成部 222 は、フォトアルバム作成用のテンプレート（第 20 図参照）内の各画像フレーム（写

真①、写真②、…)に、指定された画像を合成する。なお、この画像合成部222は、発明の開示におけるプリント作成手段としての機能を有する。

プリント部223は、給紙部(図示略)と排紙部(図示略)等を備え、制御部221からの制御信号に従って印刷用紙に印刷出力する。プリント部223における
5 印刷方式は、インクジェット方式、熱転写方式、レーザー方式、熱転写方式、昇華型方式、TA方式等の何れの方式も使用可能である。

通信制御部224は、モデム(MODEM:Modulator/DEModulator)、ターミナルアダプタ(Terminal Adapter)、LANアダプタ等によって構成され、通信ネットワークNを介して、携帯電話201や他の外部機器と通信を行うための通信制御を行
10 う。なお、この通信制御部224は、制御部221とともに、発明の開示における受信手段としての機能を有する。

会員/画像情報記憶部225は、HD(Hard Disk)等を備え、プリントサービスに登録された各会員から預かった画像データ、サービスに必要な各種処理プログラム、各種処理プログラムに必要なデータ等を格納している。これらの処理プログラムや、処理プログラムに必要なデータは、通信制御部224を介して外部から書
15 き換えることができる。また、この会員/画像情報記憶部225は、各会員から預かった画像データを管理するために、画像データ情報253(第16(c)図参照)を格納する。なお、会員/画像情報記憶部225の記憶内容は、通信制御部224を介して他の装置に格納されるようにしてもよい。

20 会員情報251は、プリントサービスに会員登録された会員に関する情報を格納したもので、第16(a)図に示すように、「会員No.」、「氏名」、「電話番号」、「携帯メールアドレス」の各項目を対応付けて格納している。

会員情報251において、「会員No.」項目は、プリントサービスに会員登録

された各会員に付与された会員番号を記憶し、「氏名」項目は、各会員の氏名を記憶し、「電話番号」項目は、各会員の自宅の電話番号（又は携帯電話の番号）を記憶し、「携帯メールアドレス」項目は、各会員が保有する携帯電話に設定されたメールアドレスを記憶する。

- 5 注文票発行履歴 2 5 2 は、各会員が保有する画像データに施す各種処理（プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理）の注文をするための注文票の発行履歴を格納したのもで、第16（b）図に示すように、会員No. 毎に、「受付日時」及び「注文No.」を対応付けて格納している。

- 10 注文票発行履歴 2 5 2 において、「受付日付」項目は、画像データに施す各種処理を注文した日付（注文票を発行した日付）を記憶し、「注文No.」項目は、画像データに施す各種処理を注文するための注文票発行の際に、制御部 2 2 1 により付与された注文番号を記憶する。

- 画像データ情報 2 5 3 は、各会員から預かった画像データに関する情報を格納したもので、第16（c）図に示すように、注文No. 毎に、「No.」、「パス名」、
15 「ファイル名（フラット）」の各項目を対応付けて格納している。

- 画像データ情報 2 5 3 において、「No.」項目は、画像データ内のファイル毎に付与された画像番号を記憶する。「No.」項目で設定される各画像番号は、一つの注文No. 内でユニークに設定された番号であり、これらの画像番号は、画像データに施す各種処理を注文するための注文票上に印刷出力されることになる（第
20 18 図参照）。

画像データ情報 2 5 3 において、「パス名」項目は、各会員から預かった画像データ内の各画像ファイルのディレクトリパスを記憶し、「ファイル名（フラット）」項目は、「パス名」項目の各画像ファイルを特定するために付与されたファイル名

を記憶している。この「ファイル名(フラット)」項目で設定されるファイル名は、各会員から預かった画像データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に構築し直した場合のファイル名である。

また、会員／画像情報記憶部225は、注文No. 毎に、フォトアルバム作成に
5 使用するテンプレートの注文回数を記憶している。

テンプレート情報記憶部226は、フォトアルバム作成用のテンプレートに関する情報として、テンプレート番号、テンプレートの種類及びテンプレートデータを対応付けて格納している。テンプレート番号は、各テンプレートを識別するための番号を示す。また、テンプレートデータとしては、装飾画像(植物、動物、各種
10 模様)のデータ及びテンプレート内の各画像フレームの位置データが含まれている。
なお、テンプレート情報記憶部226の記憶内容は、通信制御部224を介して他の装置に格納されるようにしてもよい。

フォトアルバム作成用のテンプレートの例を第17図に示す。第17図では、画像フレームのレイアウト、装飾画像及び印刷方向(縦、横)が異なる4種類のテン
15 プレートを示しており、番号1、2、3、4は、テンプレート番号を示し、縦A、縦B、横A、横Bは、各テンプレートの種類を示している。

なお、会員／画像情報記憶部225及びテンプレート情報記憶部226は、発明の開示における記憶手段としての機能を有する。

第13図において、基地局203は、自己の設置場所から通信可能範囲に存在する携帯電話201との間で、所定の通信方式による携帯電話用の通信プロトコルを
20 実行する。

次にプリントサービスを提供する写真専門店や取次店等に設置された注文処理票発行機(図示略)により実行される注文票発行処理について説明する。

注文処理端末は、画像データ処理（プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理等）に必要な画像データが入力されると、入力された画像データに対してユニークな注文No. を付与するとともに、入力された画像データ内の各画像ファイルに対して、画像ファイルを特定するための画像番号を付与する。なお、注文処理端末に入力される画像データは、携帯電話201のユーザが保有するメディアに記録された画像データその他、フィルムやプリントに記録された写真画像をデジタル化したものを含む。

次いで、注文処理端末は、上記入力された画像データ内の各画像ファイルのサムネイル画像を作成し、第18図に示すような注文票 δ を印刷出力する。注文票 δ には、第18図に示すように、上部左側に注文No.、中央部にサムネイル画像が印刷され、各サムネイル画像の下部には、画像を特定するための画像番号（No. 1、No. 2、…）が印刷されている。

次いで、注文処理端末は、表示部に、携帯電話201のユーザの会員No. の入力を促す画面を表示させる。ここで、会員No. とは、後述の会員登録手続（第19図のステップSB1）によりプリントサービスに登録された各会員に付与された番号である。当該ユーザの会員No. が入力されると、注文処理端末は、通信ネットワークNを介して、会員No. 注文No. 及び上記入力された画像データをプリントサービスサーバ202に送信する。なお、会員No. を入力するタイミングは、特に限定されず、例えば、画像データの入力の際に、会員No. を同時に入力させるようにしてもよい。

携帯電話201のユーザは、注文処理端末により発行された注文票 α に必要事項を記入してプリント注文やメディア書き込み注文を行うことができる。また、プリントサービスを提供する写真専門店や取次店等の店頭や新聞の折込広告等から、第

17図に示したような、フォトアルバム作成用のテンプレートを取得したユーザは、注文票δ及び当該テンプレートに基づいて、フォトアルバム作成の注文を行うことができる。以下では、第17図に示したテンプレートのうち、「1. 縦A」タイプのテンプレートに基づいて、フォトアルバム注文が行われるものとする。

- 5 「1. 縦A」タイプのテンプレートの詳細を図20に示す。図20に示すテンプレートには、装飾画像が印刷されるとともに、テンプレート内の各画像フレームには、画像フレームの位置を示す番号（写真①、写真②、…）が付されている。また、このテンプレートにおいては、タイトルが入力可能なスペースが設けられているとともに、各画像フレーム内の下部には、画像フレームにはめ込まれる画像に関する
- 10 コメントが入力可能になっている。

第19図のフローチャートを参照して、プリントサービスサーバ202及び携帯電話201の間の動作について説明する。

- 第19図の左側に示したプリントサービスサーバ2の動作を示すフローチャートは、プリントサービスサーバ202を構成するコンピュータに各機能を実現させるためのプログラムを説明するためのものである。このプログラムは、制御部22
- 15 1内のCPUが読み取り可能なプログラムコードの形態でROMに格納されている例で説明するが、全ての機能をROMに格納する必要はなく、必要に応じて、その一部若しくは全部を通信ネットワークNを介して通信制御部224から受信して実現するようにしてもよい。

- 20 まず、プリントサービスサーバ202の制御部221は、プリントサービスへの会員登録対象となる携帯電話201のユーザ情報（氏名、電話番号、携帯メールアドレス）を取得すると、当該ユーザに対して会員No. を付与し、入力されたユーザ情報を会員／画像情報記憶部225内の会員情報251に登録する（ステップS

1) 。ユーザ情報を会員情報 2 5 1 に登録すると、制御部 2 2 1 は、携帯電話 2 0 1 の携帯メールアドレス宛てに、上記で付与した会員 No. を通知する。

5 なお、会員登録手続は種々の方法があり、例えば、携帯電話 2 0 1 のユーザが、必要事項が記入された会員登録用紙を写真専門店や取次店に直接持参し、店舗端末によって、登録内容をプリントサービスサーバ 2 0 2 に送信するようにしてもよい。また、会員登録を希望しているユーザが、必要事項が記入された会員登録用紙を、プリントサービスサーバ 2 0 2 が設置されたサービスセンター宛てに郵送し、サービスセンター側で、プリントサービスサーバ 2 に登録内容を入力することで、会員登録手続を行うようにしてもよい。

10 上記注文処理端末において注文票が発行され、通信ネットワーク N を介して、会員 No.、注文 No.、及び画像データ処理（プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理等）に必要な画像データを取得すると（ステップ S B 2）、制御部 2 2 1 は、会員情報 2 5 1 から、ステップ S B 2 で取得した会員 No. に対応する携帯メールアドレスを読み出し、その携帯メールアドレス宛てに、プリント
15 サービスの案内メールを送信する（ステップ S B 3）。また、このとき、制御部 2 2 1 は、ステップ S B 2 で取得した注文 No.、及び画像データを対応付けて画像データ情報 2 5 3 に登録する。更に、制御部 2 2 1 は、ステップ S B 2 で取得した会員 No. の注文票発行履歴 2 5 2 に、受付日付（注文票を発行した日付）及び注文 No. を対応付けて記憶する。

20 携帯電話 2 0 1 側では、まず、プリントサービスサーバ 2 0 2 から送信されたサービス案内メールが受信される（ステップ P 1）。サービス案内メールを読んだ携帯電話 2 0 1 のユーザにより、サービスメニューの表示が選択されると、表示部 2 1 3 には、サービスメニューのトップページとして、第 2 1 (a) 図に示すような

メニュー画面が表示される。このメニュー画面では、メニュー項目別にリンクが貼られている。

例えば、「１．焼き増し注文」項目には、焼き増し注文ページへのリンクが貼られ、「２．フォトアルバム注文」項目には、フォトアルバム作成の注文ページへの
5 リンクが貼られ、「３．注文履歴」項目には、携帯電話２０１のユーザによる各種注文履歴を示すページへのリンクが貼られている。「３．注文履歴」項目で示される注文履歴には、会員／画像情報記憶部２２５内の注文票発行履歴２５２に格納された注文票発行履歴が含まれている。

「４．友達に教える」項目には、携帯電話２０１のユーザの友達や知り合いに、
10 プリントサービスサーバ２０２が提供するサービスの内容を教えるためのページへのリンクが貼られている。「５．価格表」項目には、プリントサービスサーバ２０２が提供する各種サービスの価格を示すページへのリンクが貼られている。図示はしないが、第２１図の画面を下方にスクロールすると、他のメニュー項目（免責事項、問合せ先等）が表示される。

15 入力部２１２の操作により、第２１図の(a)のメニュー画面において、「２．フォトアルバム注文」が選択されると（ステップＰ２）、表示部２１３には、第２１図の(b)に示すようなフォトアルバム注文画面が表示され、入力部２１２によりこのフォトアルバム注文画面に注文内容が入力される（ステップＰ３）。以下、第２１図の(a)、(b)、第２２図の(e)、(f)、及び第２３図(g)、(h)に示した表示
20 画面を参照して、注文内容の入力について説明する。

フォトアルバム注文画面では、まず、画像データ処理のための注文を受付した日付（注文票を発行した日付）及び注文No.が表示されるとともに、「テンプレートタイプの指定」画面が表示され、ユーザには、フォトアルバム作成用のテンプレ

ートタイプの指定及びその指定されたテンプレートの発行枚数の入力促される。
テンプレートタイプとしては、第17図に示した4種類のテンプレートがあり、ユーザは、これら4種類のテンプレートの中から所望のものを選択する。ここでは、「1. 縦A」のテンプレート（第20図参照）が1枚選択されたものとする。

- 5 テンプレートタイプが指定され、画面が下方にスクロールされると、第21図の画面cに示すような「画像番号の指定」画面が表示され、ユーザには、第20図のテンプレートの各画像フレーム（写真①、写真②、…）にはめ込む画像番号の入力が促される。ユーザは、例えば、写真①に対応する画像フレームに、注文票δの画像番号No. 1の画像をはめ込むなど、各画像フレームにはめ込む画像を、注文票
- 10 δ中の画像から選択し、表示部213上で、選択された画像番号を入力する。

- 各画像フレームにはめ込む画像の画像番号が指定され、画面が更に下方にスクロールされると、第21図の画面dに示すような「一言メモの指定」画面が表示され、ユーザには、作成するフォトアルバムのタイトルの入力が促されるとともに、各画像フレームにはめ込まれる画像に添える一言メモの入力が促される。なお、タイトルや一言メモの入力には、携帯電話201内に予め格納された定型文を利用できる
- 15 ようにしてもよい。

- 第21図の画面dの一言メモの入力が完了し、「注文」ボタンが選択されると、表示部213には、第22図に示すように、第21図の画面(b)、(c)、及び(d)で入力された注文内容の確認画面が表示される。注文内容を確認したユーザにより、
- 20 「OK」ボタンが選択されると、上記で入力した入力内容は、プリントサービスサーバ2に送信される（ステップP4）。

プリントサービスサーバ202の制御部221は、携帯電話201からの注文内容データの受信により注文の受付処理を行い（ステップSB4）、その受信データ

に基づいてテンプレート注文票を作成し、その作成されたテンプレート注文票を携帯電話 201 に送信する。携帯電話 201 の表示部 213 には、第 23 図に示すように、プリントサービスサーバ 202 から送信されたテンプレート注文票が表示される。

- 5 このテンプレート注文票は、第 23 図に示すように、画像データ処理のための注文を受付した日付（注文票を発行した日付）、注文 No.、テンプレート注文日、テンプレートの注文回数、注文枚数、注文金額、テンプレートタイプ、各画像フレームにはめ込まれる画像の番号、タイトルや画像毎に添えられる一言メモ等が表示される。ここで、テンプレート注文日とは、フォトアルバム注文を行った日付である。
- 10 プリントサービスサーバ 202 の制御部 221 は、ステップ S B 4 でフォトアルバム作成の注文を受け付けると、注文内容で指定されたテンプレートのデータをテンプレート情報記憶部 226 から読み出すとともに、当該注文内容で指定された画像番号の画像ファイル（画像データ）を会員／画像情報記憶部 225 内の画像データ情報 253 から読み出す。そして、制御部 221 は、画像合成部 222 に対し、
- 15 その読み出されたテンプレートデータ内の各画像フレームに、指定された画像番号の画像データを合成するための制御信号を出力する。画像合成部 222 は、制御部 221 の制御信号に従って画像の合成処理を実行する（ステップ S B 5）。

- ステップ S B 5 における合成処理では、画像合成部 222 は、テンプレート内の各画像フレームに割り当てられた画像番号の画像ファイルを画像データ情報 25
- 20 3 から読み出し、読み出した画像ファイル（画像データ）を、該当する画像フレームにはめ込む。

ステップ S B 5 の合成処理によりフォトアルバムが作成されると、制御部 221 は、プリント部 223 に対し、その作成されたフォトアルバムの印刷出力を指示す

る制御信号を出力し、プリント部 2 2 3 は、制御部 2 2 1 の制御信号に従って、上記作成されたフォトアルバムを印刷出力する（ステップ S B 6）。ステップ S B 4 での受付内容に基づいて印刷出力されたフォトアルバム z の例を図 2 4 に示す。

5 ステップ S B 6 で印刷出力されたフォトアルバム z は、携帯電話 2 0 1 のユーザにより指定された住所に配送されることになる。又は、携帯電話 2 0 1 のユーザ若しくはその関係者が、プリントサービスを提供する写真専門店や取次店の店頭で、フォトアルバム z を受け取るようにしてもよい。

10 以上のように、本実施の形態のプリント作成システム 1 0 0 によれば、フォトアルバム作成用のテンプレートと、サムネイル画像が印刷された注文票 δ を利用して、携帯電話 2 0 1 によりフォトアルバム作成の注文を行うことが可能になることで、P C を所有しない又は P C を自由に駆使できない N o n P C ユーザであっても容易にフォトアルバム作成の注文を行うことができ、携帯電話 2 0 1 のような携帯通信端末によるプリントサービスの充実を図ることができる。

15 また、第 1 8 図に示したような、サムネイル画像が印刷された注文票 δ を利用することで、携帯電話 2 0 1 のユーザは、テンプレート内の各画像フレームにはめ込む画像を容易に確認することができる。更に、サムネイル画像が印刷された注文票 δ を利用することで、携帯電話 2 0 1 の表示部 2 1 3 に画像を表示させることなく、フォトアルバム作成の注文を行うことができる。

20 更に、フォトアルバム作成用のテンプレートには、予め装飾画像がデザインされている上に、ユーザ所望のタイトルの付与や、画像毎のコメントの付与が可能になることにより、表現豊かなフォトアルバム作成を行うことができる。

 なお、本実施の形態における記述内容は、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で適宜変更可能である。例えば、本実施の形態では、携帯電話 2 0 1 によりフォトアルバ

ム作成の注文を行うようにしたが、PDA (Personal Digital Assistants) 等の携帯情報端末で行ってもよい。また、フォトアルバムだけでなく、ポストカード、グリーティングカード、名刺等の作成も、上述と同様の形態で行うことが可能である。

5

産業上の利用可能性

グループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、

10 共有データに対する処理を注文することができる。

入力されたグループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

15 グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データのプリント処理を注文することができる。

グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データの記録媒体への記録処理を注文することができる。

画像データのサムネイル画像が印刷された注文票が発行可能になることにより、
20 注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

プリント注文票に、所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及

び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることにより、グループの各メンバーは、当該プリント注文票を用いて画像データ又は文書データのプリント注文を行う際、プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。

- 記録媒体に記録されたデータの識別情報が印刷された注文票が発行可能になり、
- 5 注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。特に、記録媒体に複数のデータが記録されている場合、各データの識別情報の一覧が印刷された注文票が発行可能になり、注文票発行装置の利便性を一層高めることができる。

- 記録媒体に記録された画像データのサムネイル画像が印刷された注文票を発行
- 10 することで、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、プリント注文を行う画像を容易に確認することができる。

記録媒体に記録された文書データの文書名やアイコンが印刷された注文票を発行することで、注文票発行装置の利便性を一層高めることができる。

- 画像フレームのレイアウトが決められたプリント見本を用いて、携帯通信端末に
- 15 よるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを指定可能にしたことにより、表現豊かなプリント作成が可能になる。

- 携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル
- 20 画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することにより、携帯通信端末のユーザは、プリント見本内の画像フレームにはめ込む画像を容易に確認することができる。

携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル

画像の特定情報に基づいて携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

請求の範囲

1. 複数の駒画像を一覧で表示する画像表示部、
各駒画像毎に設けられたプリント注文書き込み部、
5 特定のグループと関連づけられた管理情報を表示する管理情報表示部、
プリント注文者であるグループ会員の識別情報書き込み部、
プリント受注者の連絡先表示部、
よりなるグループ会員用プリント注文票。
- 10 2. 前記識別情報書き込み部はグループ会員の名前および会員番号の少なくとも
ひとつが記入できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用プリン
ト注文票。
3. 前記管理情報は前記特定のグループのID番号と共用データである前記複数
15 の駒画像のID番号が対応づけられている請求の範囲第1項のグループ会員用プ
リント注文票。
4. 前記プリント注文書き込み部に対応駒画像のプリントサイズおよびプリント
枚数が記入できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用プリント
20 注文票。
5. 前記プリント注文書き込み部に対応駒画像の電子データを記録媒体に記録す
ることの注文が記入できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用

プリント注文票。

6. 前記連絡先表示部はプリント受注者のファクシミリ番号が表示されていて当該グループ会員用プリント注文票をファクシミリにて送信して注文できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用プリント注文票。

5

7. 前記連絡先表示部はプリント受注者の電話番号が表示されていて電話にて注文できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用プリント注文票。

10 8. 前記連絡先表示部はプリント受注者のe-メールアドレスが表示されていてインターネットにて注文できるようになっている請求の範囲第1項のグループ会員用プリント注文票。

15 9. プリント注文の有効期限を示す有効期限表示部を有す請求の範囲第1項のグループ会員用プリント注文票。

10. 付加情報を表示する付加情報表示部を有す請求の範囲第1項のグループ会員用プリント注文票。

20 11. 前記付加情報は広告である請求の範囲第10項のグループ会員用プリント注文票。

12. 所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記所定のグループで共有するデータを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報及び前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作

5 成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データ

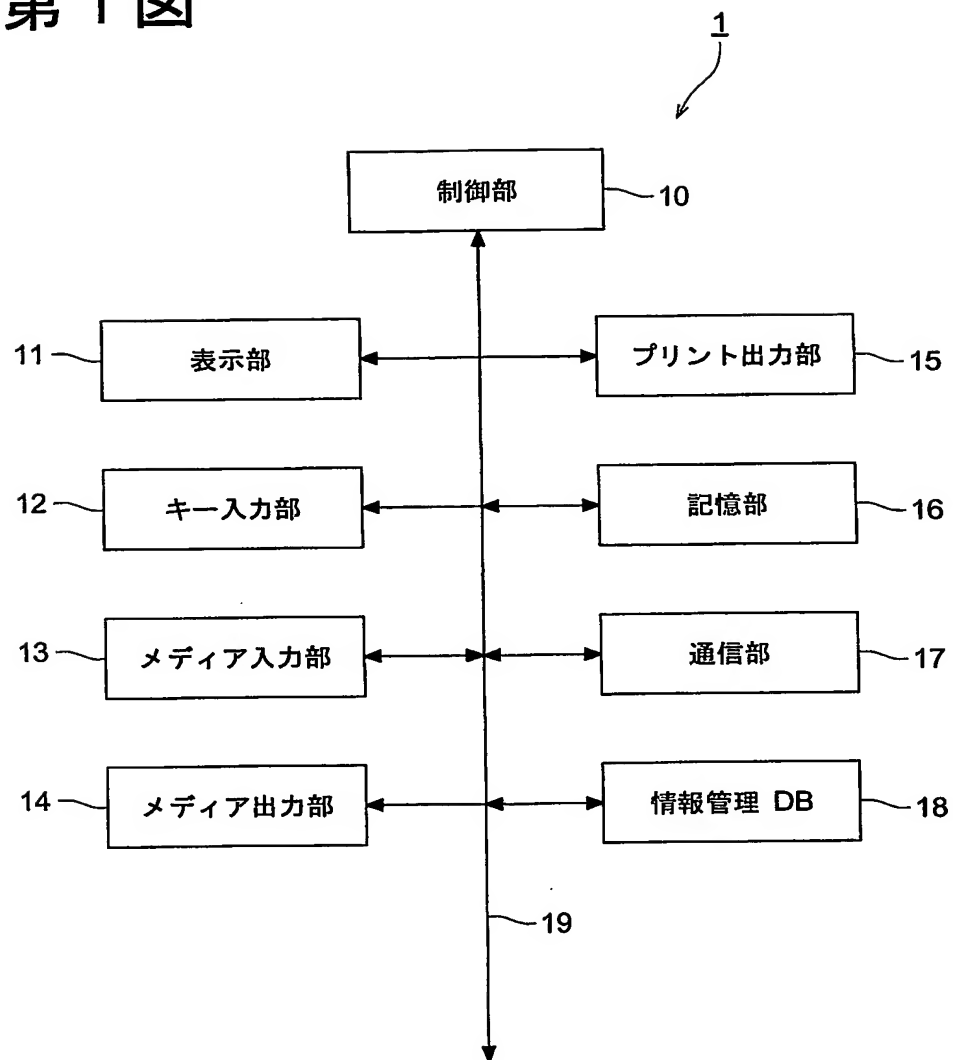
10 を作成することを特徴とする注文処理システム。

1 3. 前記所定のグループで共有するデータを入力する入力手段を有す、請求の範囲第 1 2 項の注文処理システム。

15 1 4. 前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、当該共有データのプリント処理であり、前記作成手段は、当該共有データのプリント処理を注文するための注文票データを作成する請求の範囲第 1 2 項の注文処理システム。

1 5. 前記所定のグループの共有データは画像データを含み、前記作成手段は、
20 前記画像データのサムネイル画像を用いて前記注文票データを作成する請求の範囲第 1 2 項に記載の注文処理システム。

第 1 図



第2図

181

管理 No.	グループ ID	共有データ ID
0001-20020605975	GR0001212	0000123
∴	∴	∴

第 3 (a) 図

182



グループ ID	GR0001212				
氏名					...
電話番号					...
携帯メールアドレス					...
Eメールアドレス					...
会員番号					...

第 3 (b) 図

183



共有データ ID		0000123
No.	パス名	ファイル名 (フラット)
1	DCIM/X01/Y01/Z01. JPG	Z01. JPG
2	DCIM/X01/Y01/Z02. JPG	Z02. JPG
3	DCIM/X02/Y01/Z01. JPG	Z03. JPG
4	DCIM/X02/Y02/Z02. JPG	Z04. JPG
⋮	⋮	⋮

第 4 図

α

PQプリントショップ グループ会員申し込み票

1. 代表者情報 (*印項目は必須項目となります)

e-mailアドレスを記載していただくとグループ公開されたときのお知らせやお得な情報を配信致します。

グループ名 *			
ふりがな *		電話番号 *	会員番号
氏名 *		()	
ふりがな *			
法人名			
電話番号	()	FAX	()
郵便番号 *			
住所 *			
性別	男・女	生年月日	年 月 日
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス1	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス2	(情報配信必要 はい・いいえ)		

2. グループメンバー情報 (*印項目は必須項目となります)

e-mailアドレスを記載していただくとグループ公開されたときのお知らせやお得な情報を配信致します。

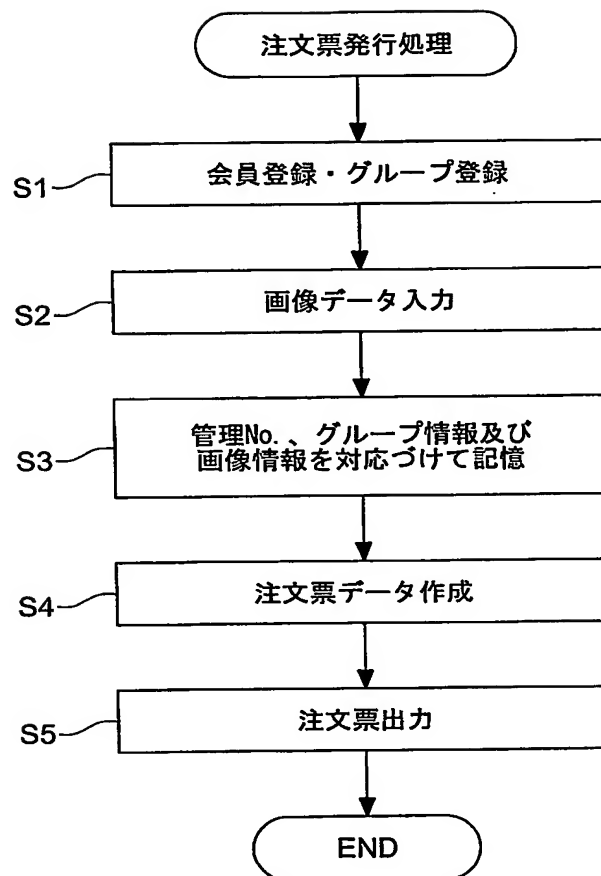
ふりがな *		電話番号 *	会員番号
氏名 *		()	
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな *		電話番号 *	会員番号
氏名 *		()	
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな *		電話番号 *	会員番号
氏名 *		()	
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな *		電話番号 *	会員番号
氏名 *		()	
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
e-メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		

店舗使用欄

申し込み日		データ入力日		データ削除日	
担当者		担当者		担当者	

5/24


第 5 図



6/24

第 6 図

B

注文票				
受付日 : 2002 年 6 月 5 日		有効期間 2002 年 6 月 19 日 全注文 枚		
管理 No. : 200206050975		取次店 : PQプリント△△店		
お名前 :		TEL : 03-3669-××××		
TEL :		住所 : 東京都中央区○×町		

<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 1 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 2 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 3 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 4 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>
<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 5 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 6 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 7 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 8 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>
<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 9 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 10 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 11 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 12 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>
<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 13 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 14 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 15 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> No. 16 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚 </div>

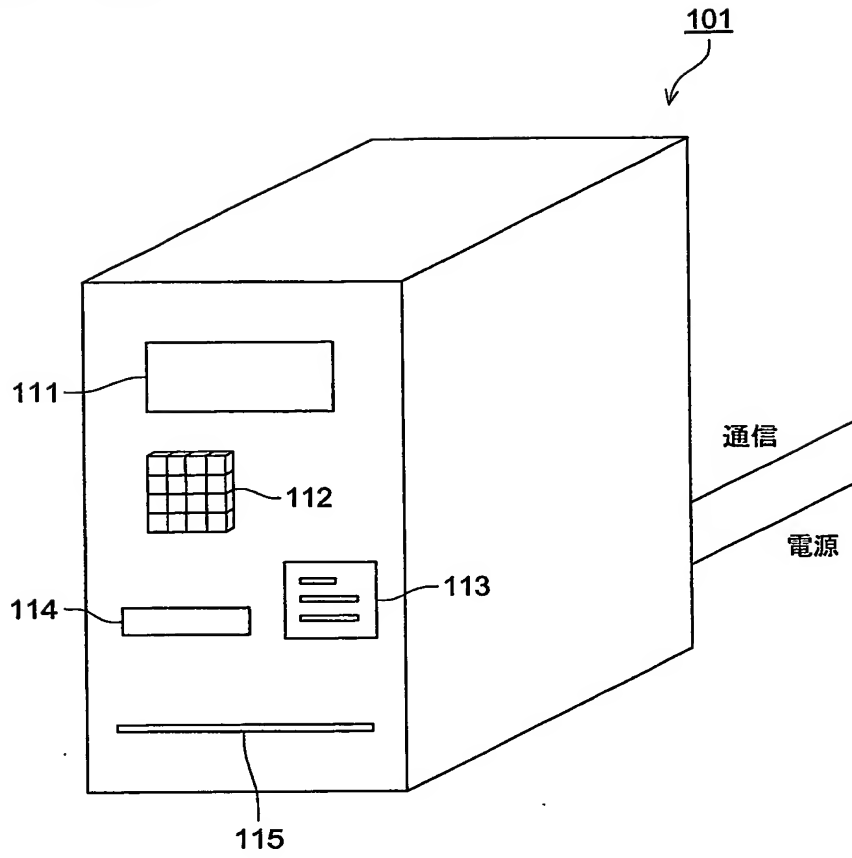
PQプリント
ポストカードサービス

FAX 受付 : 03-3669-△△△△
電話受付 : 03-3669-××××

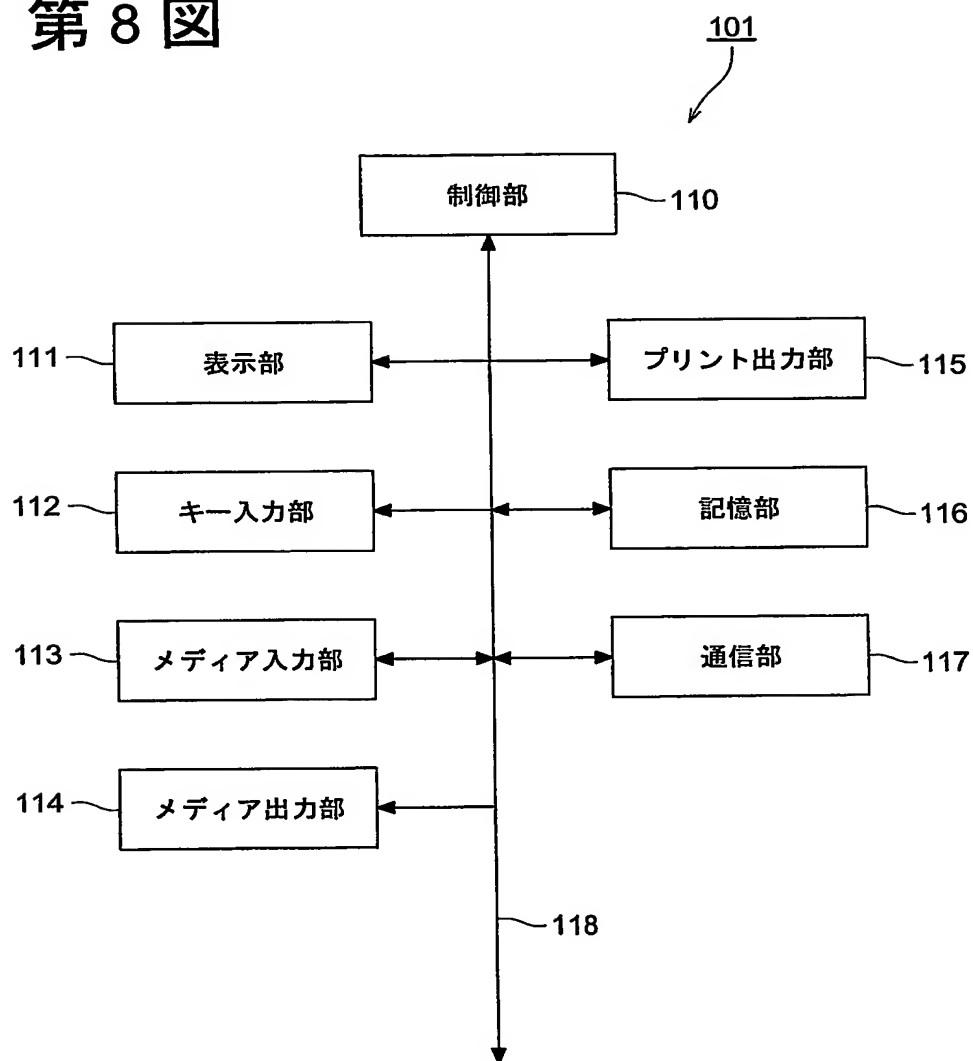
取扱店 ☐ PQプリント新宿店
☐ PQプリント渋谷店
☐ ×△ストア板橋店
☐ AZストア池袋店

注文用 URL : <http://www.pqprintxyz.co.jp/order/>

第 7 図



第 8 図



第 9 (a) 図

16a



内部システム用 No.	注文票出力用 No.
0001-20020605194513	4825
0001-20020607103512	4901
⋮	⋮

第 9 (b) 図

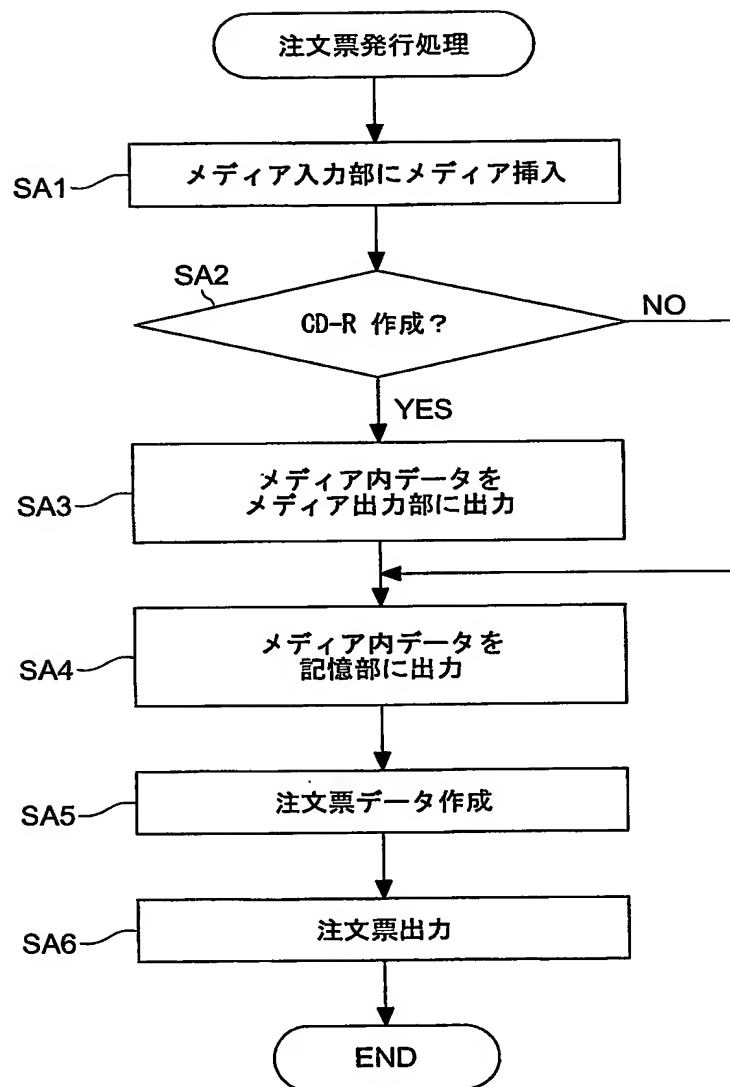
16b



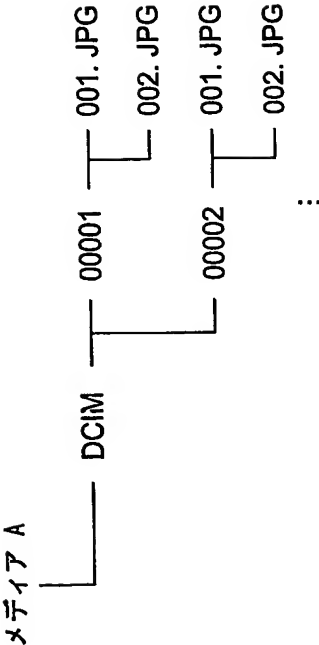
No.	パス名	ファイル名 (フラット)
1	DCIM/X01/Y01/Z01. JPG	Z01. JPG
2	DCIM/X01/Y01/Z02. JPG	Z02. JPG
3	DCIM/X02/Y01/Z01. JPG	Z03. JPG
4	DCIM/X02/Y02/Z02. JPG	Z04. JPG
⋮	⋮	⋮

10/24

第 10 図



第 11 (a) 図



第 11 (b) 図

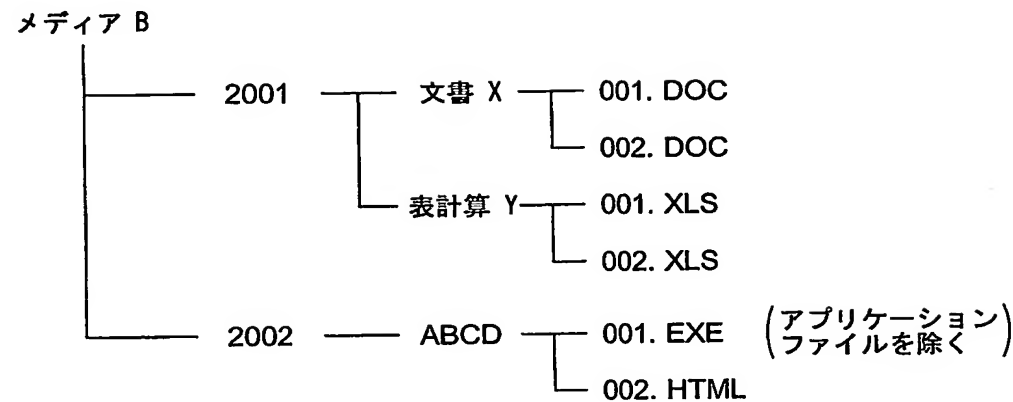


第 11 (c) 図

16b

No.	パス名	ファイル名 (フラット)
1	DCIM/0001/001.JPG	001.JPG
2	DCIM/0001/002.JPG	002.JPG
3	DCIM/0002/001.JPG	003.JPG
4	DCIM/0002/002.JPG	004.JPG
	⋮	⋮

第 12 (a) 図



第 12 (b) 図

注文票

受付日時 : 2002年6月6日 09:00	有効期間 2002年6月20日
注文 No. : 4826	取次店 : Qプリント△△店
お名前 :	TEL : 03-3669-xxxx
TEL :	住所 : 東京都中央区○×町

No. 1
001. DOC
☐ 部

No. 2
002. DOC
☐ 部

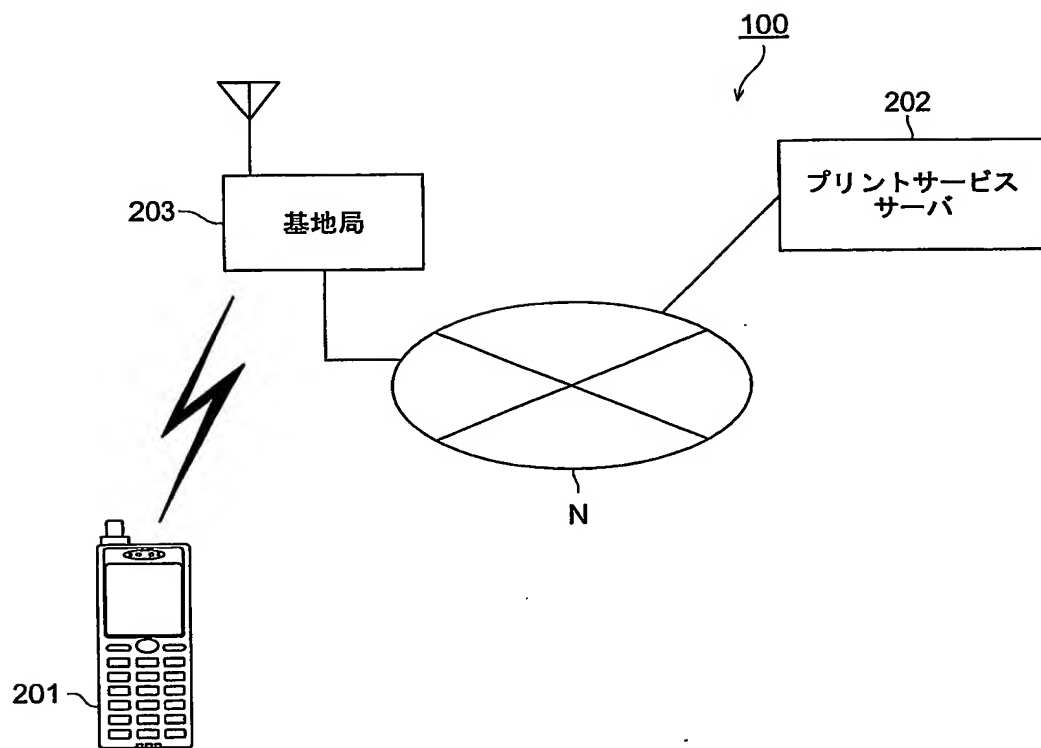
No. 3
001. XLS
☐ 部

No. 4
002. XLS
☐ 部

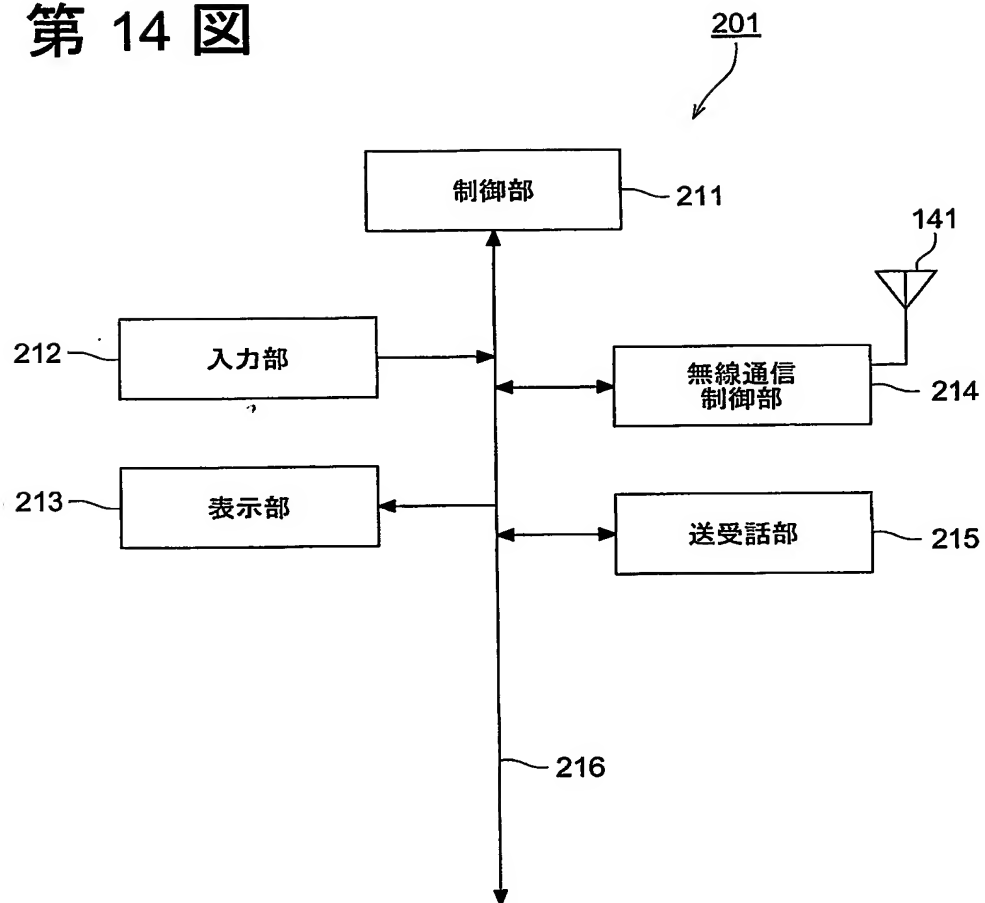
No. 5
002. HTML
☐ 部

FAX 受付 : 03-3669-△△△△

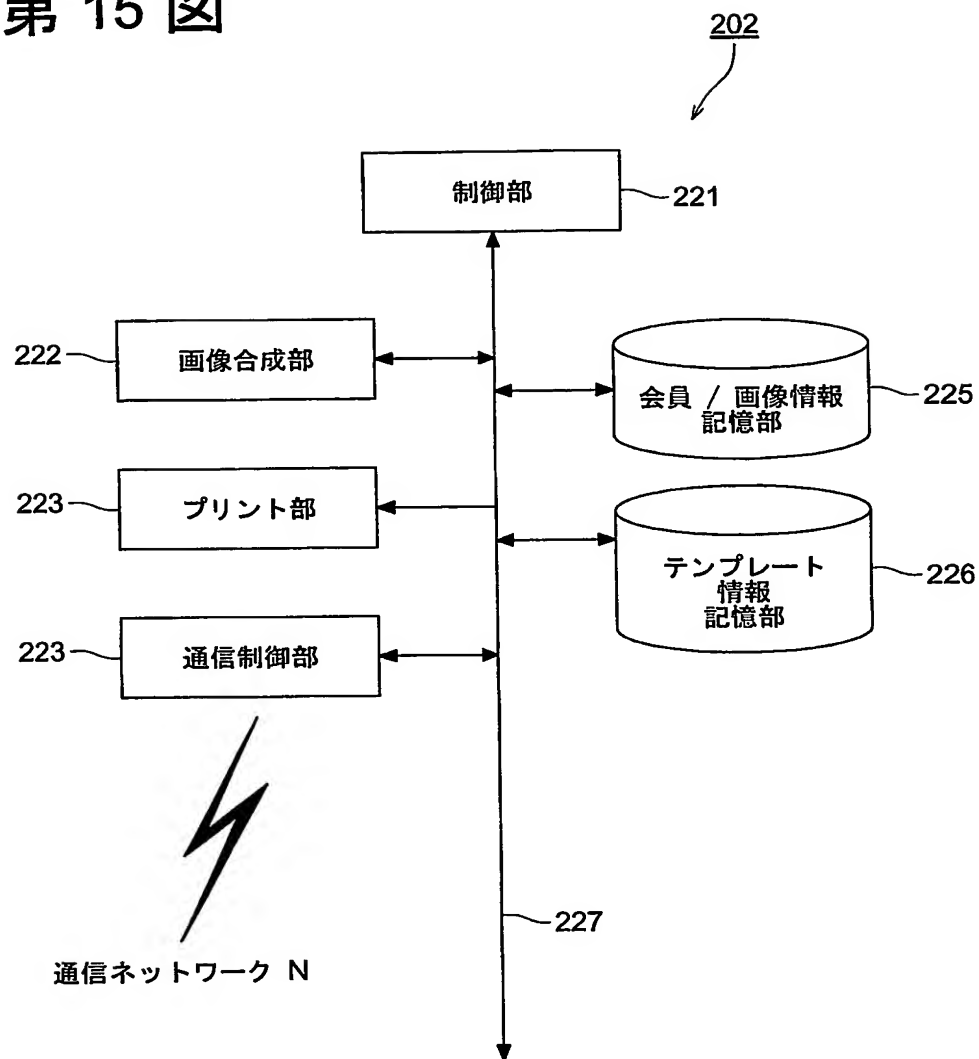
第 13 図



第 14 図




第 15 図



16/24

第 16 (a) 図


251



会員 No.	氏名	電話番号	携帯メールアドレス

第 16 (b) 図


252



会員 No.		
受付日付		注文 No.

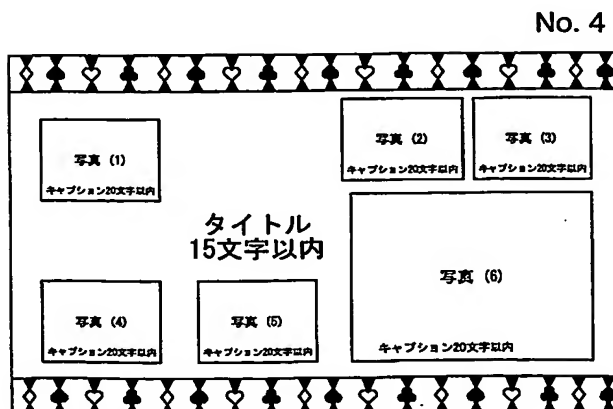
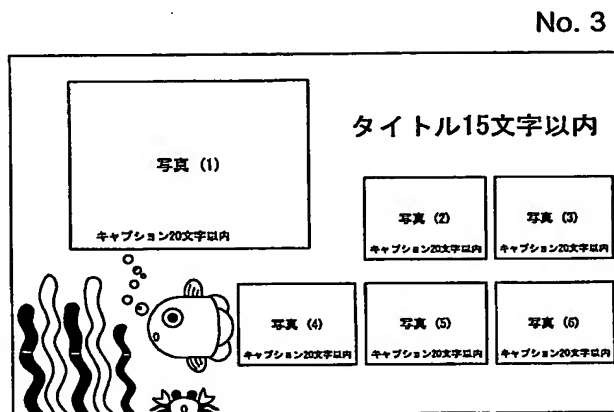
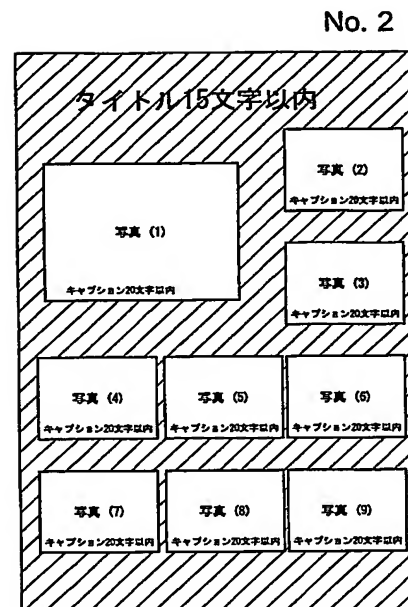
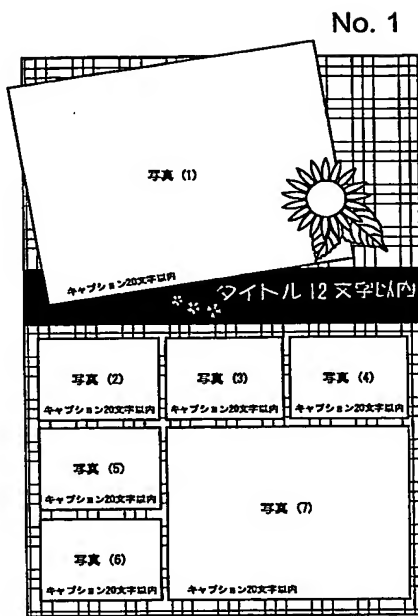
第 16 (c) 図

253



注文 No.		20020601123B	
No.	パス名	ファイル名 (フラット)	
1	DCIM/X01/Y01/Z01. JPG	Z01. JPG	
2	DCIM/X01/Y01/Z02. JPG	Z02. JPG	
3	DCIM/X02/Y01/Z01. JPG	Z03. JPG	
4	DCIM/X02/Y02/Z02. JPG	Z04. JPG	
⋮	⋮	⋮	

第 17 図



18/24

第 18 図

δ

注文票



受付日 : 2002 年 6 月 1 日
注文 No. : 20020601123B
お名前 :
TEL :

有効期間 2002 年 6 月 15 日	全注文 枚
取次店 : PQプリント△△店	
TEL : 03-3669-××××	
住所 : 東京都中央区○×町	

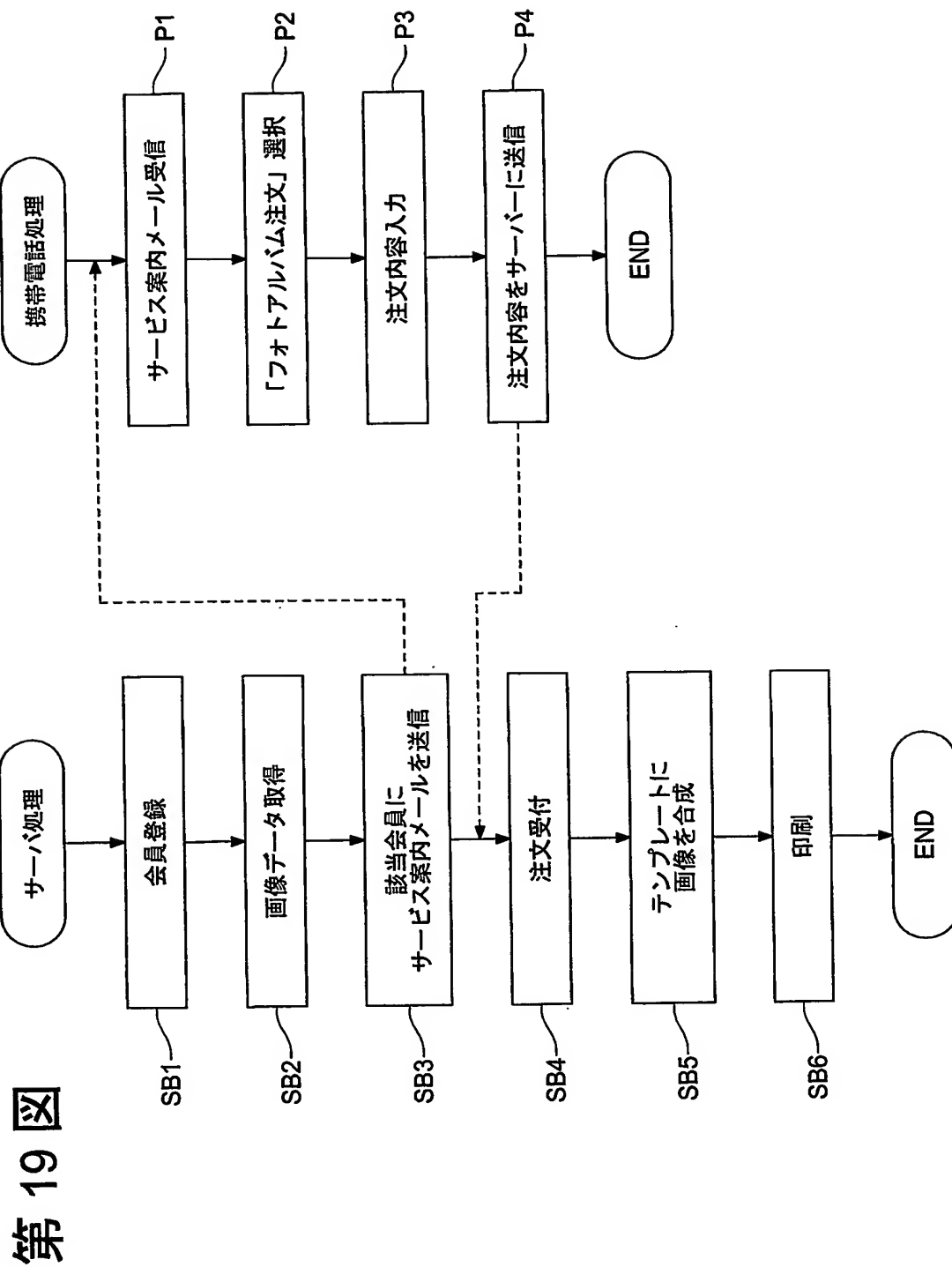
 No. 1 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 2 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 3 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 4 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚
 No. 5 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 6 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 7 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 8 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚
 No. 9 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 10 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 11 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 12 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚
 No. 13 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 14 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 15 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚	 No. 16 <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> 2L <input type="checkbox"/> CD-R 書込 <input type="checkbox"/> 枚

PQプリント
ポストカードサービス

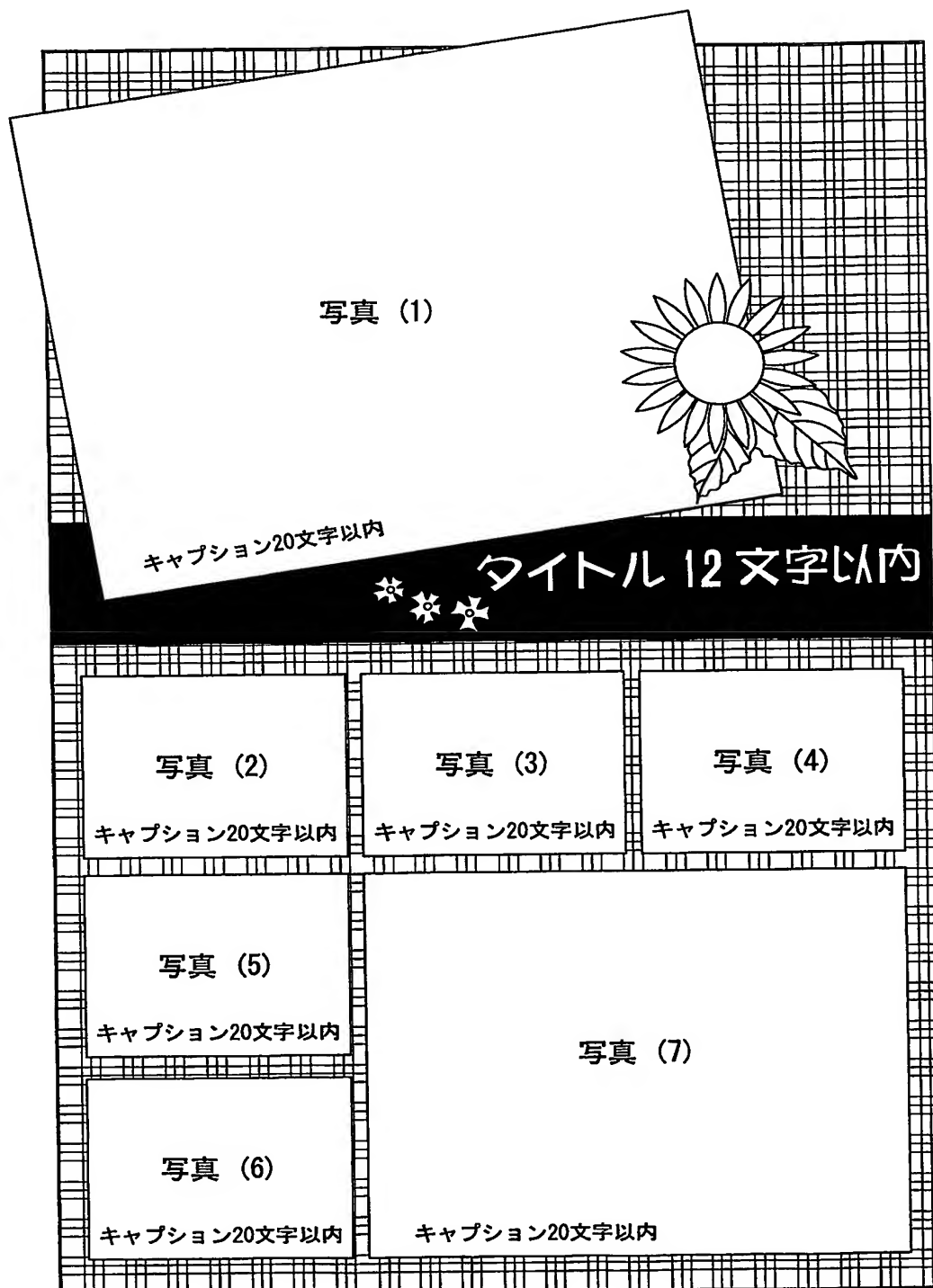
FAX 受付 : 03-3669-△△△△
 電話受付 : 03-3669-××××

注文用 URL : <http://www.pqprintxyz.co.jp/order/>

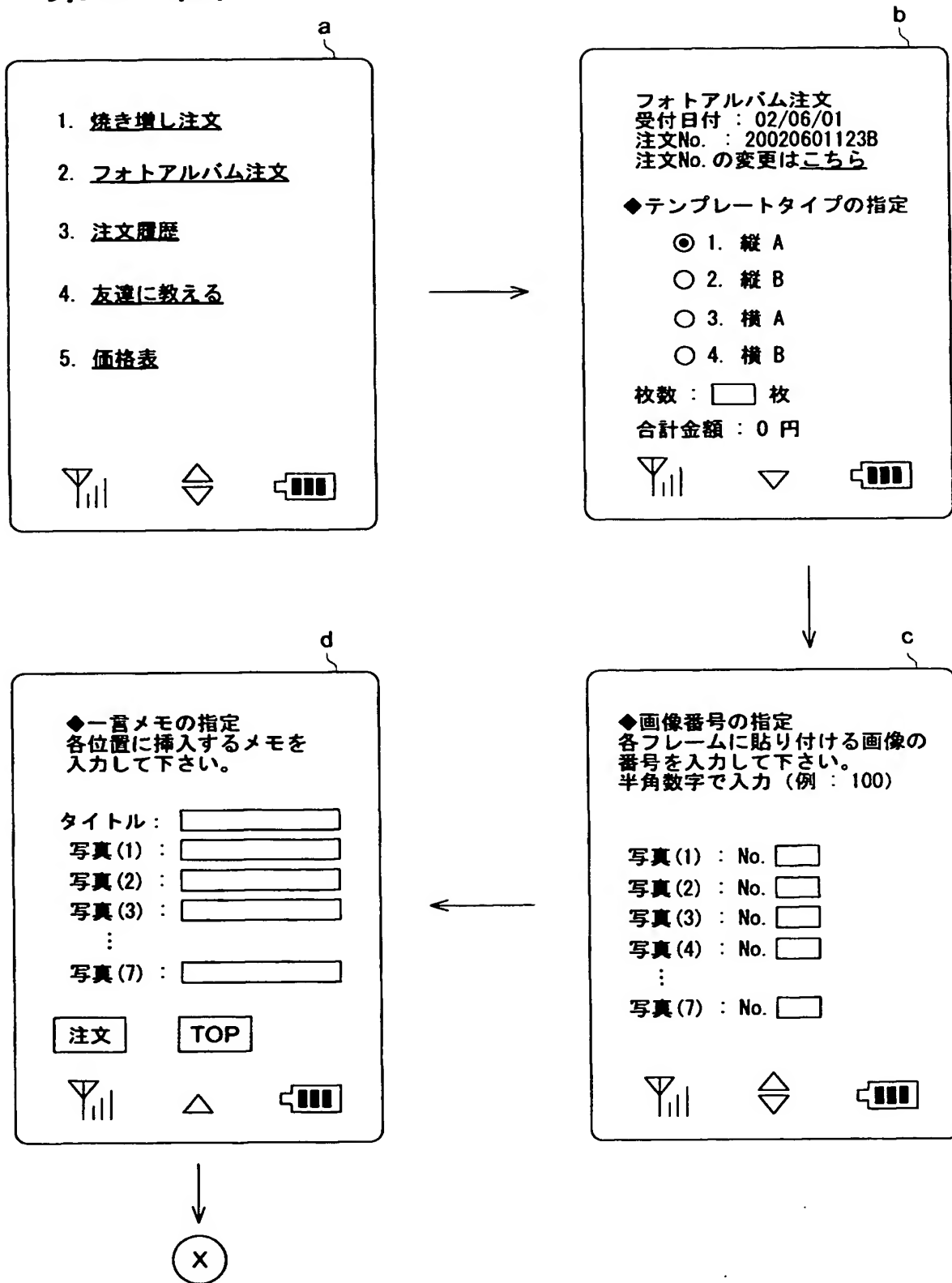
19/24



第 20 図

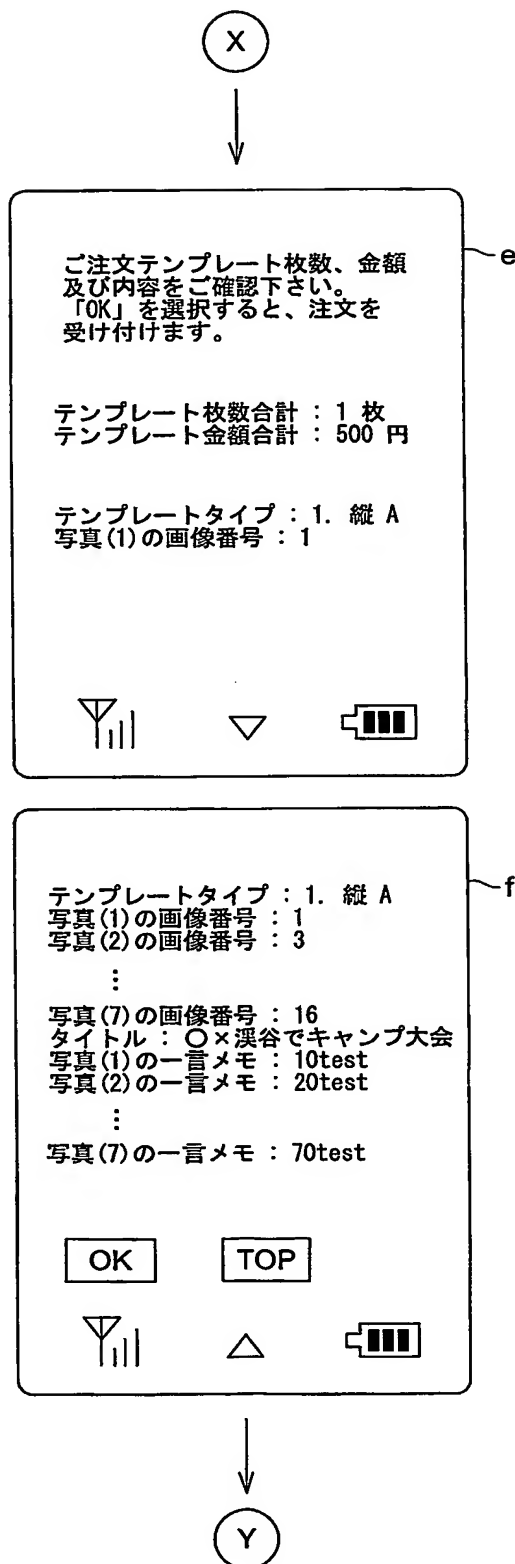


第 21 図



22/24

第 22 図



23/24

第 23 図

Y




↓

PQ フレンド様の
テンプレート注文票

受付日付 : 02/06/01
注文 No. : 20020601123B

テンプレートご注文日 : 02/06/15
テンプレートご注文回数 :
 本注文 No. に対する
 3回目のメール発注です。

テンプレートご注文枚数 : 1 枚
テンプレートご注文金額 : 500 円
消費税金額 (5%) : 25 円
ご注文金額合計 : 525 円




  

ご注文金額合計 : 525 円

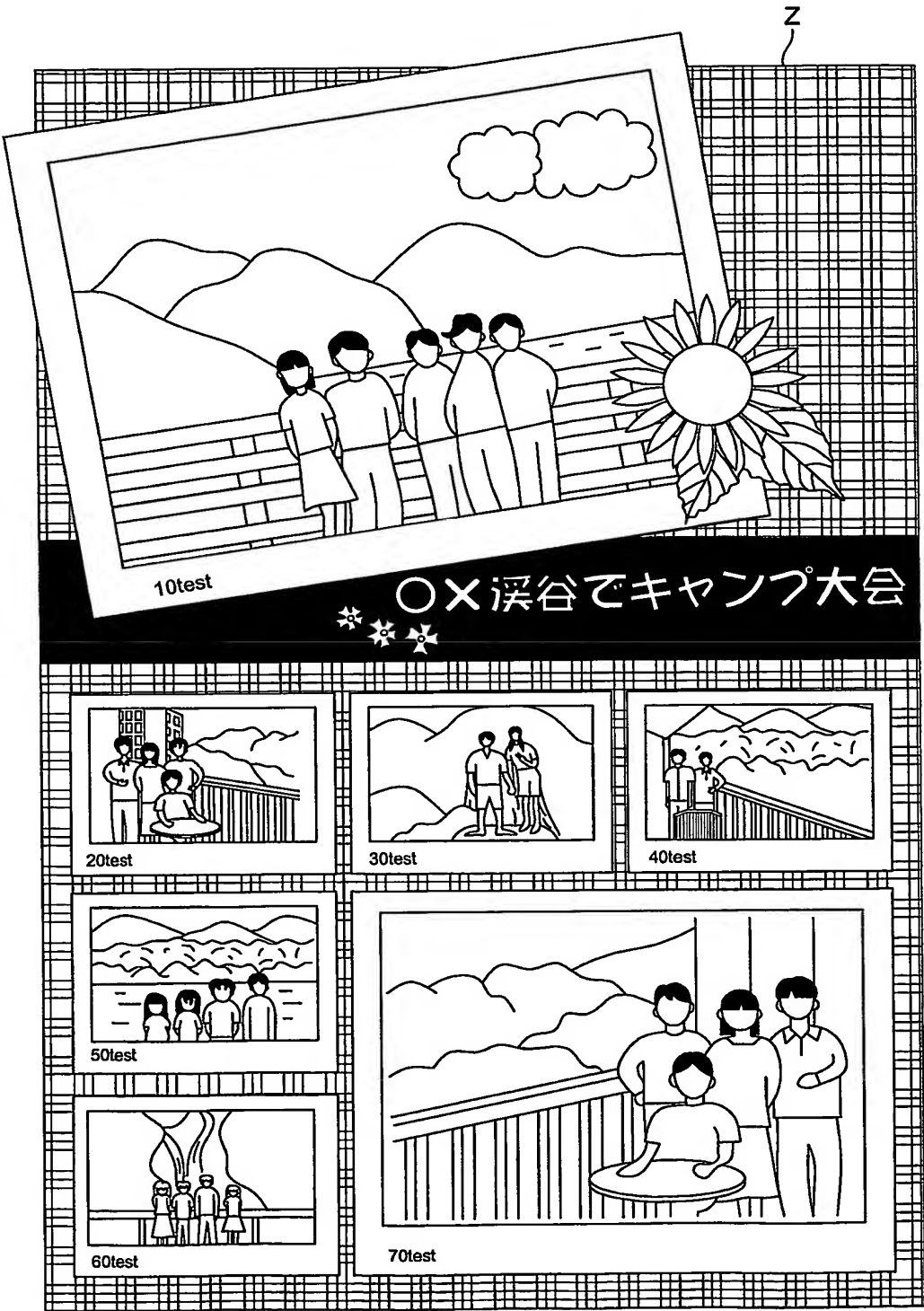
テンプレートタイプ : 1. 縦 A
写真(1)の画像番号 : 1
写真(2)の画像番号 : 3
:
写真(7)の画像番号 : 16
タイトル : ○×渓谷でキャンプ大会
写真(1)の一言メモ : 10test
写真(2)の一言メモ : 20test
:
写真(7)の一言メモ : 70test

ご注文を受付いたしました。
毎度ありがとうございます。

TOP

第 24 図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/08586

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ G06F17/60

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2003	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-41910 A (Fuji Photo Film Co., Ltd.), 08 February, 2002 (08.02.02), Full text; all drawings & US 2002/57452 A1	12-15
Y	JP 11-224291 A (Fuji Photo Film Co., Ltd.), 17 August, 1999 (17.08.99), Full text; all drawings & EP 935205 A1	12-15
Y	JP 6-247082 A (Toppan Mua Kabushiki Kaisha), 06 September, 1994 (06.09.94), Abstract (Family: none)	12-15

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier document but published on or after the international filing date	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"&" document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search
04 August, 2003 (04.08.03)

Date of mailing of the international search report
19 August, 2003 (19.08.03)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/08586

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 11-78309 A (Kabushiki Kaisha Gariba), 23 March, 1999 (23.03.99), Abstract (Family: none)	12-15
A	JP 2002-152459 A (Eastman Kodak Co.), 24 May, 2002 (24.05.02), Fig. 4 & EP 1182861 A2	12-15

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/08586

Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☒ Claims Nos.: 1-11
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

(See extra sheet)
2. ☐ Claims Nos.:
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. ☐ Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

Box II Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

1. ☐ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. ☐ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

Remark on Protest ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.
☐ No protest accompanied the payment of additional search fees.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/08586

Continuation of Box No.I-1 of continuation of first sheet(1)

Claims 1-11 are characterized only by the description content of the print order slip and the order slip itself falls in mere representations of information. Otherwise, the claims are characterized by the use form of the order slip as business and fall in the methods of doing business. Accordingly, claims 1-11 relate a subject matter which is not required to be searched by this International Searching Authority according to PCT Article 17(2)(a)(i) and PCT Rule 39.1(v) or (iii).

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. 7 G06F17/60

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. 7 G06F17/60

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年

日本国公開実用新案公報 1971-2003年

日本国登録実用新案公報 1994-2003年

日本国実用新案登録公報 1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2002-41910 A (富士写真フイルム株式会社) 2002. 02. 08, 全文, 全図 & US 2002/57452 A1	12-15
Y	JP 11-224291 A (富士写真フイルム株式会社) 1999. 08. 17, 全文, 全図 & EP 935205 A1	12-15
Y	JP 6-247082 A (トッパン・ムーア株式会社) 1994. 09. 06, 要約 (ファミリーなし)	12-15

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

04. 08. 03

国際調査報告の発送日

19.08.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

山下 達也

5L

9645

電話番号 03-3581-1101 内線 3560

C (続き). 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	J P 11-78309 A (株式会社ガリバー) 1999. 03. 23, 要約 (ファミリーなし)	12-15
A	J P 2002-152459 A (イーストマン コダック カンパニー) 2002. 05. 24, 図4 & EP 1182861 A2	12-15

第 I 欄の続き

請求の範囲第 1-11 項はプリント注文票の記載内容のみに特徴を有するものであり、注文票自体、情報の単なる提示に該当するか、仮にそうでないとしてもその特徴は注文票のビジネスとしての利用形態のみにありそこに技術的特徴はないから、事業活動に関する方法に該当し、いずれにせよ、PCT 第 17 条(2)(a)(i)及び PCT 規則 39.1(v)又は(iii)の規定により、国際調査機関が調査することを要しない対象に係るものである。